

令和8年度 春富中学校 老朽化対策等改修工事

図面番号	図面名称
D-00	表紙・図面リスト
D-01	特記仕様書- 1
D-02	特記仕様書- 2
D-03	特記仕様書- 3
D-04	配置図
D-05	管理教室棟 1階平面図
D-06	管理教室棟 2階平面図
D-07	管理教室棟 3階平面図
D-08	管理教室棟 4階平面図・屋根伏図
D-09	管理教室棟 立面図
D-10	特別教室棟 1 1階平面図
D-11	特別教室棟 1 2階平面図
D-12	特別教室棟 1 屋根伏図
D-13	特別教室棟 1 立面図
D-14	灯油庫 平面図・立面図
D-15	特別教室棟 2 平面図
D-16	特別教室棟 2 屋根伏図
D-17	特別教室棟 2 立面図
D-18	特別教室棟 3 平面図
D-19	特別教室棟 3 屋根伏図
D-20	特別教室棟 3 立面図
D-21	玄関棟 1階平面図
D-22	玄関棟 2階平面図
D-23	玄関棟 屋根伏図
D-24	玄関棟 立面図
D-25	屋内運動場 2 1階平面図
D-26	屋内運動場 2 2階平面図
D-27	屋内運動場 2 軒天伏図
D-28	屋内運動場 2 立面図 1
D-29	屋内運動場 2 立面図 2
D-30	渡り廊下①③④ 平面図 屋根伏図 立面図
D-31	渡り廊下⑥ 渡り廊下⑨ 平面図 屋根伏図 立面図
D-32	渡り廊下⑯ 立面図

4 章 外 壁 改 修 工 事

<p><4.2.2> 工法別使用材料</p>	<p>ひび割れ部充てん材</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>種 類</th> <th>寸 法</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>○シーリング材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・可とう性エポキシ樹脂</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>可とう性エポキシ樹脂の製造所、製品名</p> <p>.....</p> <p>欠損部充てん材</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>製造所、製品名</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・エポキシ樹脂モルタル</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ポリマーセメントモルタル</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>注入併用工法の注入材料</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>製造所、製品名</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・エポキシ樹脂</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ポリマーセメントスラリー</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>タイルの形状、寸法、きじの質及び工法等</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形 状 寸法 (mm)</th> <th rowspan="2">形 状 寸法 (mm)</th> <th rowspan="2">き じ 磁器 せっ器 陶器</th> <th rowspan="2">うわぐすり 施 工</th> <th rowspan="2">役 物 施 工</th> <th rowspan="2">色 種 類</th> <th rowspan="2">特 注 工 法</th> <th rowspan="2">製造所・製品名</th> </tr> <tr> <th>ありなし</th> <th>種 類</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※施工箇所の下線は、耐凍害性があるものを示す。 試験張り ・ 行う ・ 行わない 見本焼き ・ 行う ・ 行わない</p> <p>塗膜はく離材 製造所、製品名</p> <p>.....</p> <p>仕上塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状・工法等</th> </tr> <tr> <td>・薄付け仕上塗材</td> <td>・外装薄塗材S1 ・可とう形外装薄塗材S1 ・外装薄塗材E ・可とう形外装薄塗材E ・防水形外装薄塗材E ・外装薄塗材S</td> <td>仕上げの形状 ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・さざ波状 ・着色骨材砂壁状 工法 ・吹付け ・ローラー塗り ・こて塗り</td> </tr> <tr> <td>・厚付け仕上塗材</td> <td>・外装厚塗材C ・外装厚塗材S1 ・外装厚塗材E</td> <td>仕上げの形状 ・平たん状 ・凹凸状 ・吹放し ・凸部処理 ・ひき起こし ・かき起こし 工法 ・吹付け ・ローラー塗り ・こて塗り</td> </tr> <tr> <td>・複層仕上塗材</td> <td>・複層塗材OE ・複層塗材S1 ・複層塗材E ・複層塗材RE ・可とう形複層塗材OE ・防水形複層塗材OE ・防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RE ・防水形複層塗材RS</td> <td>仕上げの形状 ・ゆず肌状 ・凹凸模様 ・凸部処理 工法 ・吹付け ・ローラー塗り 耐候性 ・耐候形1種 ・耐候形2種 上塗り材の種類 樹脂 ・アクリル系 ・シリカ ・ポリウレタン系 ・アクリルシリコン系 ・ふっ素系 外観 ・つやあり ・つやなし ・メタリック 触媒 ・溶剤系 ・弱溶剤系 ・水系</td> </tr> <tr> <td>○可とう形改修用仕上塗材</td> <td>・可とう形改修塗材E ○可とう形改修塗材RE ・可とう形改修塗材OE</td> <td>仕上げの形状 ○ゆず肌状 ・平たん状 ・さざ波状 工法 ・吹付け ○ローラー塗り</td> </tr> </table>	種 別	種 類	寸 法	施工箇所	○シーリング材				・可とう性エポキシ樹脂				種 別	製造所、製品名	施工箇所	・エポキシ樹脂モルタル			・ポリマーセメントモルタル			種 別	製造所、製品名	施工箇所	・エポキシ樹脂	—		・ポリマーセメントスラリー			施工箇所	形 状 寸法 (mm)	形 状 寸法 (mm)	き じ 磁器 せっ器 陶器	うわぐすり 施 工	役 物 施 工	色 種 類	特 注 工 法	製造所・製品名	ありなし	種 類																																														種 類	呼び名	仕上げの形状・工法等	・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材S1 ・可とう形外装薄塗材S1 ・外装薄塗材E ・可とう形外装薄塗材E ・防水形外装薄塗材E ・外装薄塗材S	仕上げの形状 ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・さざ波状 ・着色骨材砂壁状 工法 ・吹付け ・ローラー塗り ・こて塗り	・厚付け仕上塗材	・外装厚塗材C ・外装厚塗材S1 ・外装厚塗材E	仕上げの形状 ・平たん状 ・凹凸状 ・吹放し ・凸部処理 ・ひき起こし ・かき起こし 工法 ・吹付け ・ローラー塗り ・こて塗り	・複層仕上塗材	・複層塗材OE ・複層塗材S1 ・複層塗材E ・複層塗材RE ・可とう形複層塗材OE ・防水形複層塗材OE ・防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RE ・防水形複層塗材RS	仕上げの形状 ・ゆず肌状 ・凹凸模様 ・凸部処理 工法 ・吹付け ・ローラー塗り 耐候性 ・耐候形1種 ・耐候形2種 上塗り材の種類 樹脂 ・アクリル系 ・シリカ ・ポリウレタン系 ・アクリルシリコン系 ・ふっ素系 外観 ・つやあり ・つやなし ・メタリック 触媒 ・溶剤系 ・弱溶剤系 ・水系	○可とう形改修用仕上塗材	・可とう形改修塗材E ○可とう形改修塗材RE ・可とう形改修塗材OE	仕上げの形状 ○ゆず肌状 ・平たん状 ・さざ波状 工法 ・吹付け ○ローラー塗り
種 別	種 類	寸 法	施工箇所																																																																																																			
○シーリング材																																																																																																						
・可とう性エポキシ樹脂																																																																																																						
種 別	製造所、製品名	施工箇所																																																																																																				
・エポキシ樹脂モルタル																																																																																																						
・ポリマーセメントモルタル																																																																																																						
種 別	製造所、製品名	施工箇所																																																																																																				
・エポキシ樹脂	—																																																																																																					
・ポリマーセメントスラリー																																																																																																						
施工箇所	形 状 寸法 (mm)	形 状 寸法 (mm)	き じ 磁器 せっ器 陶器	うわぐすり 施 工	役 物 施 工	色 種 類	特 注 工 法	製造所・製品名																																																																																														
									ありなし	種 類																																																																																												
種 類	呼び名	仕上げの形状・工法等																																																																																																				
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材S1 ・可とう形外装薄塗材S1 ・外装薄塗材E ・可とう形外装薄塗材E ・防水形外装薄塗材E ・外装薄塗材S	仕上げの形状 ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・さざ波状 ・着色骨材砂壁状 工法 ・吹付け ・ローラー塗り ・こて塗り																																																																																																				
・厚付け仕上塗材	・外装厚塗材C ・外装厚塗材S1 ・外装厚塗材E	仕上げの形状 ・平たん状 ・凹凸状 ・吹放し ・凸部処理 ・ひき起こし ・かき起こし 工法 ・吹付け ・ローラー塗り ・こて塗り																																																																																																				
・複層仕上塗材	・複層塗材OE ・複層塗材S1 ・複層塗材E ・複層塗材RE ・可とう形複層塗材OE ・防水形複層塗材OE ・防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RE ・防水形複層塗材RS	仕上げの形状 ・ゆず肌状 ・凹凸模様 ・凸部処理 工法 ・吹付け ・ローラー塗り 耐候性 ・耐候形1種 ・耐候形2種 上塗り材の種類 樹脂 ・アクリル系 ・シリカ ・ポリウレタン系 ・アクリルシリコン系 ・ふっ素系 外観 ・つやあり ・つやなし ・メタリック 触媒 ・溶剤系 ・弱溶剤系 ・水系																																																																																																				
○可とう形改修用仕上塗材	・可とう形改修塗材E ○可とう形改修塗材RE ・可とう形改修塗材OE	仕上げの形状 ○ゆず肌状 ・平たん状 ・さざ波状 工法 ・吹付け ○ローラー塗り																																																																																																				
<p><4.3.4> 樹脂注入工法</p>	<p>ひび割れ部の注入状況の検査方法</p> <p>・コア抜き (抜き回数 個 コア抜き部補修工法)</p>																																																																																																					
<p><4.4.4> 浮き部改修一般事項</p>	<p>アンカーピンニングの工法種別</p> <p>・単独工法 ・注入併用工法 ・単独工法 (注入口付) ・注入併用工法 (注入口付)</p>																																																																																																					

5 章 建 具 改 修 工 事

<p><5.1.3> 改修工法</p>	<p>種別 ○かぶせ工法 ・撤去工法 (・はつりによる撤去 ・油圧工具等による撤去)</p>																				
<p><5.2.2> 性能及び構造 <5.2.4> 形状及び仕上げ</p>	<p>外部に面するアルミニウム製建具の性能等級</p> <table border="1"> <tr> <th>性能等級</th> <th>○A種</th> <th>・B種</th> <th>・C種</th> </tr> <tr> <th>性能圧性</th> <td>○S-4</td> <td>・S-5</td> <td>・S-6</td> </tr> <tr> <th>気密性</th> <td>○A-3</td> <td>・A-4</td> <td>・A-4</td> </tr> <tr> <th>水密性</th> <td>○W-4</td> <td>・W-5</td> <td>・W-5</td> </tr> <tr> <th>枠の見込み寸法 (mm)</th> <td>・70 ○100</td> <td>・100</td> <td>・100</td> </tr> </table>	性能等級	○A種	・B種	・C種	性能圧性	○S-4	・S-5	・S-6	気密性	○A-3	・A-4	・A-4	水密性	○W-4	・W-5	・W-5	枠の見込み寸法 (mm)	・70 ○100	・100	・100
性能等級	○A種	・B種	・C種																		
性能圧性	○S-4	・S-5	・S-6																		
気密性	○A-3	・A-4	・A-4																		
水密性	○W-4	・W-5	・W-5																		
枠の見込み寸法 (mm)	・70 ○100	・100	・100																		

<5.2.3>
材 料
<5.3.3>
材 料

<5.3.2>
性能及び構造
<5.3.4>
形状及び仕上げ

<5.4.2>
性能及び構造

<5.6.3>
材 料

<5.6.5>
工 法

<5.7.2>
材質、形状及び寸法

<5.7.4>
鍵

<5.13.2>
材 料

<5.13.3>
ガラス溝の寸法
形状等

表面処理	
建 具	種 別
外部に面する建具	○B-1種 ・B-2種 (・ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー) ・
屋内の建具	・C-1種 ・C-2種 (・ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー) ・

種 類	材 種	線 径	網 目
○防虫網	○合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316) 製	・0.25mm以上	・16~18 ヶ
・防鳥網	ステンレス (SUS304) 線材	1.5mm	網目寸法 15mm

外部に面する樹脂製建具の性能等級			
性能等級	・A種	・B種	・C種
耐風圧性	・S-4	・S-5	・S-6
気密性	・A-4		
水密性	・W-4	・W-5	
枠の見込み寸法 (mm)	・60	・70	・80

外部に面する樹脂製建具の遮音性能等級		
種 別	・T-A種	・T-B種
遮音性	・S-4	・S-5

外部に面する樹脂製建具の断熱性能等級		
種 別	・H-A種	・H-B種
断熱性	・H-4	・H-5

外部に面する鋼製建具の耐風圧性：

ステンレス鋼板
・SUS304 ・SUS430J1L ・SUS443J1 ・SUS430

曲げ加工
・普通曲げ ・角出し曲げ (補強あり)

建具用金物	
スイングドア、スイングサッシの金物の種類	バックセット (mm)
・モノロック	
・本締り付モノロック	
・シリンダー箱錠 (レバーハンドルを含む)	
○シリンダ本締り錠	
・空錠	
・押棒、押板	—

マスターキー
・作製する ・作製しない
グランドマスターキー
・作製する ・作製しない

強化ガラス	
材料板ガラスの種類	材料板ガラス
フロート強化ガラス	・フロートガラス ・熱線吸収フロートガラス ・磨き板ガラス ・熱線吸収磨き板ガラス
板強化ガラス	

熱線吸収板ガラス		
材料板ガラスの種類	厚さ (mm)	色 調
・熱線吸収フロートガラス	・	・ブルー ・グレー ・ブロンズ ・グリーン

熱線反射板ガラス					
種 類	材料板ガラスの種類	日射熱透へい率の区分	反射皮膜の使い方	色 調	映像調整
・熱線反射ガラス ・高性能熱線反射ガラス	・フロートガラス ・	・1種 ・2種 ・3種	・内面 ・外面	・ブルー ・グレー ・ブロンズ ・シルバー ・	・行う

Low-eガラス
・遮熱高断熱型 (複層) ・遮熱高断熱型
・高断熱型 (複層) ・高断熱型

ガラス溝の寸法、形状等			
種 類	ガラス厚 (mm)	面ガラス	エッジガラス
・強化ガラス			
・強化ガラス			

<5.13.5>
ガラスブロック積み

ガラスブロック				
寸法及び厚さ (mm)	表面形状	色 調	化粧目地の色	シーリングの種類
		・クリア ・乳白 ・		

防火シャッター

工法
音声発生装置は、シャッターが降下を開始すると同時にスイッチが入り、閉鎖して停止するまで、継続して危険を知らせる音声を発するものとする。なお、この装置は、防火シャッターに近接して、柱、壁、天井等に設置する。

注意灯は、シャッターが降下を開始すると同時にスイッチが入り、閉鎖して停止するまで、継続して注意灯を点灯するものとする。また、点灯方式は点滅方式または回転方式とする。

シャッターへの危険表示は、シャッター一面の下部部分 (全体の高さの1/2以下の位置) に、降下中の危険を知らせる文字、イラスト等を目立つように塗料による描き込み、またはシール等の貼り付けを行う。

6 章 内 装 改 修 工 事

<6.2.2>
工 法

合成樹脂塗床材の除去
○ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法

日本農林規格品 ・ 用いる ・ 用いない

製材	
施工箇所	
樹 種 名	
寸 法	
材面の品質	
含 水 率	
代用樹種の使用	・ 禁止する ・ 禁止しない

造作用集成材	
施工箇所	
樹 種 名	
寸 法	
見付け材面の品質	
含 水 率	

造作用単板積層材	
施工箇所	
寸 法	
表 面 処 理	
防 虫 処 理	

その他のボード			
名称	種 類	規格、区分等	厚さ (mm)
繊維板	・MDF		・3・7・9・12・15・18 ・21・24・30
パー テ ィ ク ル ボ ー ド	・単板張りパーティクルボード	・無研磨板 ・研磨板	・10・12・15・18・20 ・30・35・40
	・化粧パーティクルボード	・単板パーティクルボード ・プラスチックパーティクルボード ・塗装	・10 (難燃) ・12 (難燃) ・15 (難燃) ・18 (難燃) ・20 (難燃) ・25 (難燃) ・30 (難燃) ・35 (難燃) ・40 (難燃)

防蟻処理 ・ 行う 適用範囲
防蟻処理 ・ 行う 適用範囲

防蟻処理は、非有機リン系とする。
防蟻・防蟻処理の方法
工場における加圧式とし、十分に乾燥を行う。
ただし、現場における加工が生じた場合には、加工した箇所に対し、現場にて防蟻・防蟻を塗布することとする。

防 虫 処 理

<6.8.2>
材 料

種 類	性 能	厚さ (mm)	柄	施工箇所

下記以外のビニール床シートは、種類F.S、柄は無地、厚さ2.0mmとする。

種 類	厚さ (mm)	寸法 (mm)	施工箇所

下記以外のビニール床タイルは、厚さ2.0mmとする。

種 類	厚さ (mm)	寸法 (mm)	施工箇所

ゴム床タイル			
種 類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	色 柄
種 類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	色 柄

<6.9.3>
材 料

織じゅうたん			
種 別	バイル形状	帯電性	製造所・製品名
・A種 ・B種 ・C種	・カットバイル ・ループバイル ・カット、ループ併用	・人体帯電圧3KV以下 ・	・

タフテッドカーペット				
バイル形状	バイル長さ (mm)	帯電性	工 法	製造所・製品名
・カットバイル ・ループバイル ・ベールバイル ・カット、ループ併用	・	・人体帯電圧3KV以下 ・	・全面接着工法 ・グルー工法	

抗菌加工の有無 ・ 有 ・ 無

ニードルパンチカーペット		
厚さ (mm)	帯電性	製造所・製品名
・	・人体帯電圧3KV以下 ・	

抗菌加工の有無 ・ 有 ・ 無

タイルカーペット					
種 別	バイル形状	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	電気抵抗 (Ω)	製造所・製品名
○ 第一種 ・ 種	・カットバイル ・ループバイル	○600×500 ・	○6.5 ・	○適用しない ・	

合成樹脂塗床材		工法・仕上げの種類	
○厚膜型塗床材	○弾性軟質樹脂系 ・エポキシ樹脂系	○防汚仕上げ ○つや消し仕上げ	・薄膜流しのペ工法 (・平滑 ・防汚) ・厚膜流しのペ工法 (・平滑 ・防汚) ・樹脂モルタル工法 (・平滑 ・防汚)
・薄膜型塗床材			

フローリングの種類				
単層フローリング	樹 種	厚さ (mm)	大きさ (mm)	工 法
○フローリングボード	材・加・ブナ	15		・特殊埋め込み工法 ○根太張り工法 ・直張り工法
・フローリングブロック				・直張り工法
・モザイクパーケット				・接着工法

複合フローリング				
複合1種フローリング	樹 種	種 別	防湿処理	工 法
・複合2種フローリング		・A種		・特殊埋め込み工法
・複合3種フローリング		・B種		・根太張り工法 ・直張り工法
		・C種	・行う	・接着工法

畳敷き
種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種
D種場合の畳床 ・KT-I ・KT-II ・KT-III ・KT-K ・KT-N

せっこうボード、その他ボード及び合板張り				
名称	種 類	規格、区分等	厚さ (mm)	
せっ こう ボ ー ド 製 品	○せっこうボード (GB-R)		○9.5 (準不燃) ○12.5 (不燃)	
			・9.5 (準不燃) ・12.5 (不燃)	
			・12.5 (不燃) ・15.0 (不燃)	
			・	
	・シグナルせっこうボード (GB-S)		・12.5 (不燃) ・12.5 (準不燃)	
	・せっこうボード (GB-L)		・9.5	
	・強化せっこうボード (GB-F)		・12.5 (不燃)	
	・不燃積層せっこうボード (GB-NC)	模様なし		・9.5 (不燃)
	・化粧せっこうボード (GB-D)	トランチ		・9.5 (不燃)
		普通 ・木目模様 特殊		・9.5 (準不燃) ・12.5 (不燃)

吸音材料			
・ロックウール吸音ボード (RW-B)	1号		・25
・グラスウール吸音ボード (GW-B)	2号 32K		・25 (8'50'吸色)
・ロックウール化粧吸音板 (DR)	内部用	普通 立体模様	・9.5 (不燃) ・12.0 (不燃)
	軒天用	普通 立体模様	・9.5 (不燃) ・12.0 (不燃)
			・

繊維強化		セメント板	
○0.81けい酸ガラス板 (0.8FK)		○6.0	

合 板			
特殊 合板	・天然木化粧合板	・なら ・しおじ	化粧単板・0.3未満 板 ・4.2
	・特殊加工化粧合板	・メラミン化粧合板 ・ホリスター化粧合板	・4.0 ・
難燃 合板	・		

セメント板			
・木毛セメント板	・硬質木毛セメント板 ・普通木毛セメント板		・15・20・25・30
・木片セメント板	・硬質木片セメント板 ・普通木片セメント板		・12・15・18・21・30

ハードボード (硬質繊維板)	素地 ハードボード	・スラングードボード ・テーパーボード	・未研磨板 ・研磨板	・2.5・3.5 ・5・7
	・内装用化粧ハードボード ・外装用化粧ハードボード			・2.5・3.5・5・7 ・5・7
ボード軟質繊維板	インシュレーションボード	・A級インシュレーションボード	・素板 ・天井仕上げ材 ・内装仕上げ材 ・押入収納内装材	・9・12・15・18
	・シーリングボード			
パーティクルボード	・単板張りパーティクルボード	・未研磨板 ・研磨板		・3・7・9・12・15・18 ・21・24・30
	・化粧パーティクルボード	・単板パーティクルボード ・フラスカグパーティクルボード ・塗装		・10・12・15・18・20 ・30・35・40 ・10(難燃)・12(難燃) ・15(難燃)・18(難燃) ・20(難燃)・25(難燃) ・30(難燃)・35(難燃) ・40(難燃)

＜6.14.2＞
材料

施工箇所	製造所・製品名	防火性能の級別
壁紙張り		・1級 ・2級
		・1級 ・2級
		・1級 ・2級

＜6.16.3＞
＜6.16.4＞
陶磁器質タイル張り

タイルの形状、寸法、きじの質及び工法等												
施工箇所	形状	寸法(mm)	磁器	セラミ	陶器	磁器	無釉	あり	標準	特注	工法名	製造所・製品名
○玄関	○100口	○					○	○	○			・

※施工箇所の下線は、耐凍害性があるものを示す。
試験張り ・ 行う ○行わない
見本焼き ・ 行う ○行わない

7 章 塗 装 改 修 工 事

＜7.1.3＞
材 料

塗料は、ホルマリン不検出のものとし、有機溶剤の含有の少ないものとする。

防火材料の指定

- ・屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
- ・次の箇所は防火材料とする。

8 章 耐 震 改 修 工 事

コンクリートの品質

種類	概要
適用箇所	
設計基準強度(N/mm ²)	
スランプ(cm)	
気乾単位容積質量(kg/m ³)	

＜8.1.5＞
鉄骨製作工場

＜8.2.1＞
鉄 筋

工場性能評価グレード ・ 以上の工場
・ 監督員の承認する工場

種類の記号	径(mm)	適用箇所
・SD295A		
・SD345		
・		

＜8.2.2＞
溶接金網

網目の形状、寸法	鉄線の径(mm)

＜8.2.4＞
あと施工アンカー

- ・ 図示による
- ・
- ・

＜8.2.7＞
鉄枠の材料

使用箇所	備 考

製造所

種 別	材 質	備 考
・棒鋼		
・平鋼		
・形鋼 (H形)		
・形鋼 (その他)		
・鋼板 (中・厚)		
・鋼板 (薄)		
・軽量形鋼		
・角形鋼管		

＜8.3.4＞
継手及び定着

部 位	継手方法	径 (mm)
柱、梁の主筋	・ガス圧接・機械式継手・溶接継手	
その他	・重ね継手	
主筋又は耐力壁の鉄筋の重ね継手の長さ		・40d
耐力壁の鉄筋の重ね継手の長さ		
柱に取り付ける梁の引張り鉄筋の定着長さ		・40d
柱に取り付ける梁の引張り鉄筋以外の鉄筋の定着長さ		

＜8.3.8＞
ガス圧接

圧接完了後の試験

- ・超音波探傷試験

＜8.16.2＞
耐火被覆材の種類及び性能

種別	所要性能	構造区分	適用箇所
・ラス張りモルタル塗り			
・耐火材吹付け (・乾式工法・半乾式工法・半湿式工法・湿式工法)			
・耐火板張り工			

＜8.19.3＞
既存部分の処理

目 的	部 位	平均深さ (mm)	打抜き面に対する目荒し取積の割合 (%)

＜8.19.8＞
コンクリートの打込み

- ・流込み工法
- ・圧入工法

＜8.21.5＞
溶接金網巻き工法及び溶接ループ巻き工法

打込みの工法の種類

- ・流込み工法
- ・圧入工法

9 章 環 境 配 慮 改 修 工 事

＜9.1.1＞
一般事項

アスベスト含有建材の処理の工事	
工事種別	適用箇所
○除去処理	屋内床 外壁 軒天
・封じ込め処理	
・囲い込み処理	

施工調査

目視又は設計図書による施工調査は、次の事項について行い、調査結果をとりまとめ図面等により記録し、監督職員に提出する。

1. アスベスト含有建材使用部位の確認
2. アスベスト含有建材の厚さ等の確認
3. アスベスト含有建材使用数量の確認
4. 施工範囲等の確認

分析によるアスベスト含有の調査 ・ 行う

調査対象室 _____

調査対象建材 _____

分析によるアスベスト含有の調査は、「改訂 既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2006 (日本建築センター H18.10)」以下「センター指針」という。)の「3.3.3資料採取による現地調査」に基づき行う。

ただし、アスベスト含有の分析方法は、JISA1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。それ以外の分析方法とする場合は、監督職員と協議する。

アスベスト粉じん濃度測定

処理作業室、処理作業室以外の室内又は室外、負圧・防じん装置の排気吹き出し口、敷地境界において、アスベスト粉じん濃度の測定を行う。

1. アスベスト粉じん濃度の測定場所、測定点及び測定時期は下表による。

測定時期	測定名称	測定場所	測定点 (各施工箇所毎)	備考
処理作業前	測定 1	処理作業室内	点	
	測定 2	処理作業室以外の室内又は室外	点	大気
処理作業室内	測定 3	処理作業室内	点	
	測定 4	負圧・除じん装置の排気吹き出し口	出口吹出し風速 1m/sec以下の位置 点	
	測定 5	処理作業室敷地境界	4方向 点	
処理作業後(ソト養生中)	測定 6	処理作業室内	点	
作業終了後シート撤去後 1週間以内	測定 7	処理作業室内	点	
	測定 8	処理作業室以外の室内又は屋外	点	大気

2. アスベスト粉じん濃度の測定に当たっては、アスベスト粉じん濃度測定計画書を作成し監督職員に提出する。

3. 下記の内容に基づくアスベスト粉じん濃度測定結果報告書を作成し、監督職員に提出する。
- 1) 工事名称
 - 2) 測定結果
 - 3) 測定時間
 - 4) 測定位置 (測定高さと共に図示する。)
 - 5) 測定時の作業内容
 - 6) サンプリング条件 (ホルダー直径、吸引時間、吸引空気量)
 - 7) マウンティング方法
 - 8) 顕微鏡視野面積、計数視野数
 - 9) 計数アスベスト繊維について
 - 10) 測定時 (各測定場所毎) の温度、湿度、風圧
 - 11) その他必要な事項

アスベスト含有建材飛散防止処理施工計画書

施工調査の結果に基づき、アスベスト粉じんの飛散防止対策を盛り込んだアスベスト含有建材飛散防止処理施工計画書を「センター指針」の「5.3.2s高計画書作成」に基づき作成する。

施工におけるアスベスト粉じん飛散防止措置等

1. 施工におけるアスベスト粉じん飛散防止措置等は、関係法令によるほか「9.1.3」・「9.1.4」及び「9.1.5」に示すものうち、特に次の事項については「センター指針」の「5.2.4飛散防止措置等」に基づき実施する。

- 1) 粉じん飛散抑制剤の使用
- 2) 粉じん飛散防止処理材の使用
- 3) 負圧・除じん装置の設置
- 4) 隔離シートの撤去

- 処理工事
1. 除去処理工事は、＜9.1.3＞及び＜9.1.4＞によるほか、「センター指針」の「吹付けアスベスト処理工事マニュアル」の「1 除去処理工事」に定める「5.除去処理工事作業手順」に基づいて行う。
 2. 封じ込め処理工事は、「センター指針」の「吹付けアスベスト処理工事マニュアル」の「II 封じ込め処理工事」に定める「5.封じ込め処理作業手順」に基づいて行う。
 3. 囲い込み処理工事は、「センター指針」の「吹付けアスベスト処理工事マニュアル」の「III 囲い込み処理工事」に定める「5.囲い込み処理作業手順」に基づいて行う。
なお、軽量鉄骨天井下地、つりボルト用彫込みアンカーの取付けは＜6.6.1＞～＜6.6.4＞によることとし、アスベスト粉じん飛散防止措置を講じたいうで行う。
 4. アスベスト含有成形板の撤去工事は、＜9.1.5＞によるほか、「非飛散性アスベスト廃棄物の適正処理について」(平成17年3月30日付環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課適正処理・不法投棄対策室長 環境産廃第050330010)別添の「非飛散性アスベスト廃棄物の取扱いに関する技術指針」(以下「技術指針」という。)の「第3章 撤去」及び次の事項に基づき実施する。
 5. 上記によるほか、処理作業に伴い発生する飛散性アスベストを含む廃棄物(以下、「アスベスト廃棄物」という。)を作業当日に適切に処理可能となるよう作業手順を定める。なお、一日の作業終了時には床等を高性能真空掃除機等により清掃する。

材料

粉じん飛散防止処理剤、粉じん飛散抑制剤は散布特性、新発・湿潤性、耐久性、防・耐火性、防音性などを考慮して適切なものを選定し、関係資料を監督職員に提出する。

- アスベスト廃棄物の処理
1. 「アスベスト廃棄物」の処理に当たっては、関係法令、地方公共団体・特定行政庁の指導等によるほか、「建設廃棄物処理マニュアル ((財) 日本産業廃棄物処理振興センターH13.7)」に基づいて実施する。
 2. アスベスト廃棄物をやむを得ず一時的に構内に保管する場合の保管場所等については、監督職員と協議する。
 3. アスベスト廃棄物の郊外搬出作業に当たって、作業実施予定日時等を事前に監督職員と協議する。

- アスベスト含有建材飛散防止処理施工記録
1. 施工記録報告書を作成し、監督職員に提出する。
 2. 施工記録報告書は下記の事項により作成する。
 - 1) 施工計画書
 - 2) 工事記録及び工事写真
 - 3) 産業廃棄物処理記録
 - 4) 施工調査等記録
 - 5) 作業者の作業記録
 - 6) 建物の使用に当たっての注意事項
 - 7) 異状があった場合の連絡先等
 - 8) 処理工事期間
 - 9) 処理工事業者名
 - 10) 処理工事の場所・部位
 - 11) 飛散防止処理剤の種類と使用量等
 - 12) 囲い込み材料の使用量等

＜9.1.2＞
除去工事共通事項

工事管理者

1. 処理工事に係る総合的技術管理を工事管理者を選任する。
なお、工事管理者は、アスベスト含有建材飛散防止処理施工等にかかわる指導、及び管理を行う能力を有し、建設業法で規定する主任技術者又は監理技術者の資格を有する者とする。
2. 工事管理者と現場代理人及び石綿作業主任者はこれを兼ねることができる。

＜9.1.3＞
アスベスト含有吹付け材の除去

アスベスト含有吹付け材の処理を行う範囲は図示による。

室 名	処理を行うアスベスト含有吹付け材の仕様

アスベスト含有吹付け材等の飛散防止

- ・密封処理 (二重袋梱包)
- ・セメント固化
- ・

＜9.1.4＞
アスベスト含有保温材等の除去

アスベスト含有保温材等の処理を行う範囲は図示による。

室 名	処理を行うアスベスト保温材等の仕様

＜9.1.5＞
アスベスト含有成形板の除去

アスベスト含有成形板の処理を行う範囲は図示による。

室 名	処理を行うアスベスト含有成形板等の仕様
特別教室棟2.3 外壁	押出成形セメント板
灯油庫 軒天	けい酸カルシウム板
管理教室棟 会議室	ビニル床シート
特別教室棟1 LL教室	ビニル床タイル

アスベスト含有成形板の集積・運搬等

アスベスト含有成形板の集積・運搬等は、＜9.1.5＞によるほか、「技術指針」の「第4章 収集運搬」及び次の事項に基づき実施する。

アスベスト含有成形板の処分等

アスベスト含有成形板の処分等は、＜9.1.5＞によるほか、「技術指針」の「第5章 中間処理」、「第6章 最終処分」及び次の事項に基づき実施する。

＜9.3.2＞
材 料

種 類	種 別	厚さ (mm)	施工箇所
・ビーズ法® リスフロンフォーム保温材	・	・	
・押出法® リスフロンフォーム保温材	・保温板2種b	・2.5	
	・保温板3種b	・2.5	
・	・	・	
・硬質ウレタンフォーム保温材	・	・	

＜9.5.2＞
断熱材打込み工法

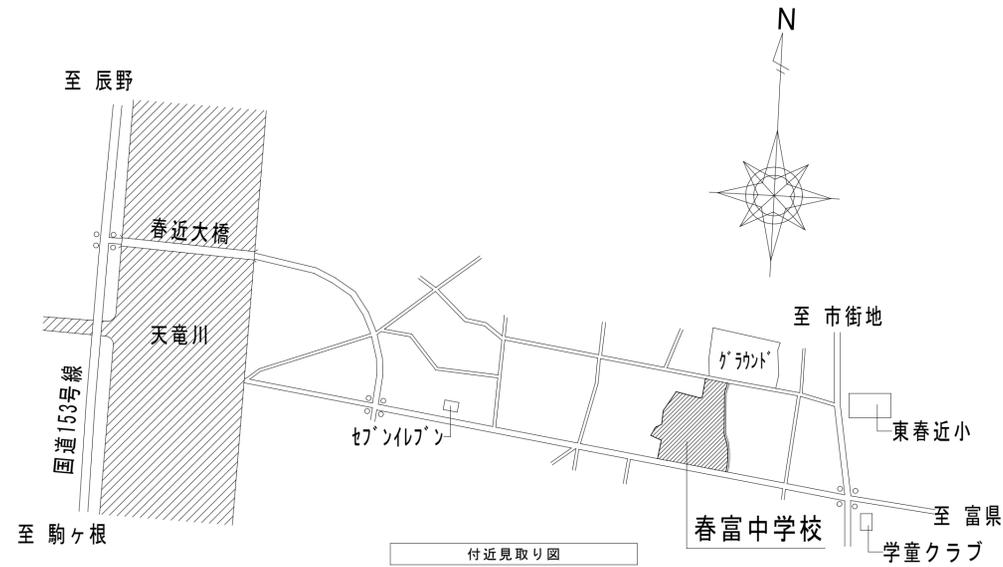
種 類	種 別	厚さ (mm)	施工箇所
・ビーズ法® リスフロンフォーム保温材	・	・	
・押出法® リスフロンフォーム保温材	・保温板2種b	・2.5	
	・保温板3種b	・2.5	
・	・	・	
・硬質ウレタンフォーム保温材	・	・	
・フォームフォーム保温材	・	・	

＜9.5.3＞
断熱材現場発泡工法

種 類	厚さ (mm)	施工箇所
・A種2	・25	
・A種3	・	

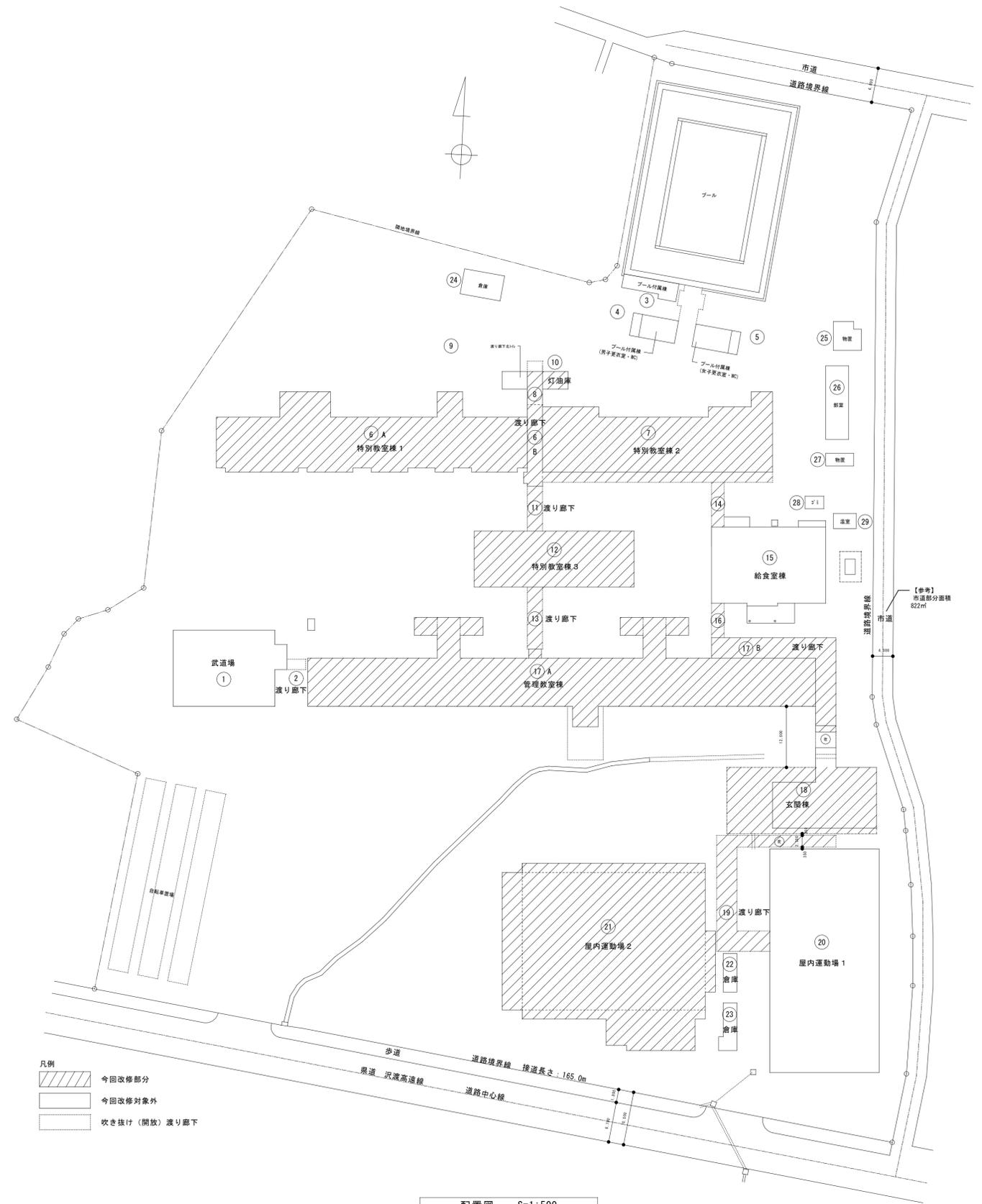
上記保温材は、特定フロンを含まないものとする。

建物概要	春富中学校
1. 場所	伊那市東春近2408番地
	用途地域 都市計画区域内 指定なし
	防火地域 指定なし
	(その他の地区・地域 指定なし)
2. 敷地面積	25,409.00㎡



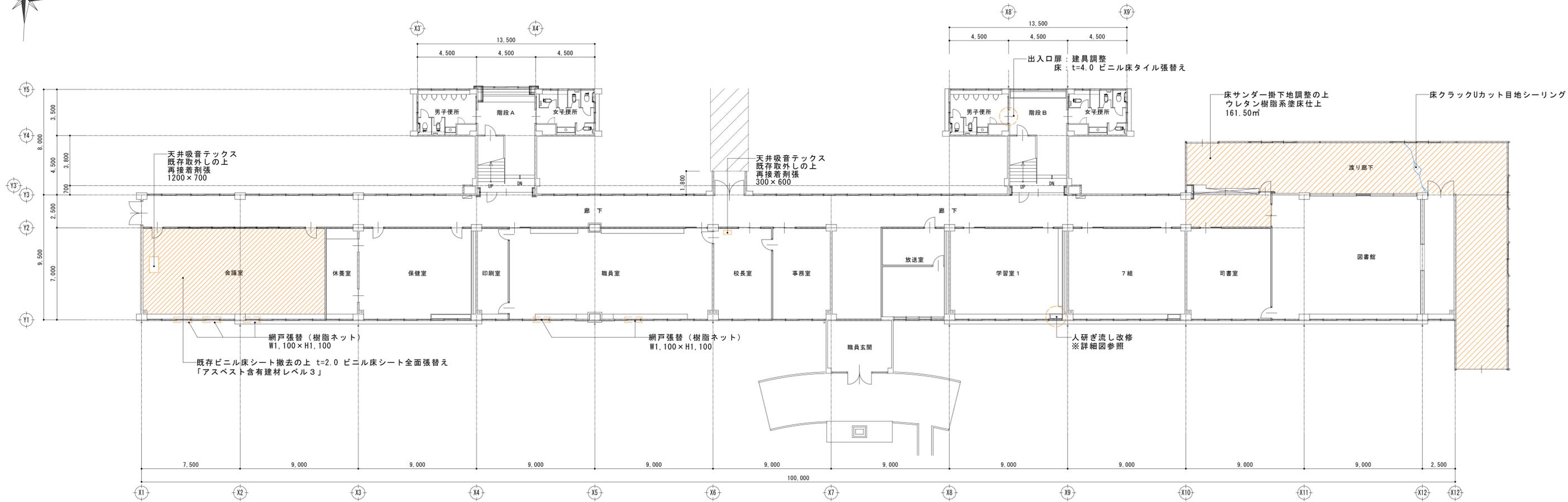
工事種別	棟番号	記号	用途	構造	階数	建築面積	延べ床面積					合計	最高軒高	最高高さ
							1階	2階	3階	P1階	P2階			
	①		武道場	S造	地上1階	325.32㎡	312.30㎡				312.30㎡	5.45m	6.70m	
	②		渡り廊下	S造	地上1階	7.14㎡	7.14㎡				7.14㎡	3.05m	3.15m	
	③		プール付属棟(管理棟)	W造	地上1階	34.56㎡	34.56㎡				34.56㎡	2.80m	3.20m	
	④		プール付属棟(男子更衣室・WC)	W造	地上1階	40.50㎡	40.50㎡				40.50㎡	2.90m	3.10m	
	⑤		プール付属棟(女子更衣室・WC)	W造	地上1階	40.50㎡	40.50㎡				40.50㎡	2.90m	3.10m	
改修	⑥	A	特別教室棟1	S造	地上2階	729.86㎡	719.96㎡	669.90㎡			1,389.86㎡	8.10m	9.20m	
		B	渡り廊下	RC造	地上1階	41.30㎡	41.30㎡				41.30㎡			
改修	⑦		特別教室棟2	S造	地上1階	635.40㎡	635.40㎡				635.40㎡	4.00m	7.00m	
改修	⑧		渡り廊下	RC造	地上1階	33.00㎡	27.30㎡				27.30㎡			
改修	⑨		渡り廊下北トイレ	W造	地上1階	17.50㎡	17.50㎡				17.50㎡			
改修	⑩		灯油庫	W造	地上1階	17.50㎡	17.50㎡				17.50㎡			
改修	⑪		吹き抜け(開放)渡り廊下	S造	地上1階	26.52㎡	26.52㎡				26.52㎡			
改修	⑫		特別教室棟3	S造	地上1階	357.34㎡	346.50㎡				346.50㎡			
改修	⑬		吹き抜け(開放)渡り廊下	S造	地上1階	36.66㎡	36.66㎡				36.66㎡			
改修	⑭		吹き抜け(開放)渡り廊下	S造	地上1階	22.75㎡	22.75㎡				22.75㎡			
改修	⑮		給食室棟	S造	地上1階	364.00㎡	350.50㎡				350.50㎡			
改修	⑯	A	管理教室棟	RC造	地上3階	1,138.50㎡	1,111.00㎡	1,091.00㎡	1,086.50㎡	67.50㎡	67.50㎡	3,423.50㎡	9.00m	12.00m
		B	渡り廊下	S造	地上1階	151.04㎡	151.04㎡				151.04㎡			
改修	⑰		玄関棟	S造	地上2階	416.46㎡	252.26㎡	383.50㎡			635.76㎡			
改修	⑱		吹き抜け(開放)渡り廊下	S造	地上1階	165.65㎡	165.65㎡				165.65㎡			
改修	⑳		屋内運動場1	RC造 屋根面S造	地上2階	988.00㎡	946.00㎡	207.00㎡			1,153.00㎡	12.00m	16.00m	
改修	㉑		屋内運動場2	S造	地上2階	1,347.60㎡	1,224.00㎡	183.60㎡			1,407.60㎡	9.00m	14.00m	
	㉒		倉庫	造	地上1階	20.25㎡	20.25㎡				20.25㎡			
	㉓		倉庫	造	地上1階	27.81㎡	27.81㎡				27.81㎡			
	㉔		倉庫	S造	地上1階	43.74㎡	43.74㎡				43.74㎡	2.57m	2.67m	
	㉕		物置	W造	地上1階	20.75㎡	20.75㎡				20.75㎡	2.10m	2.50m	
	㉖		部室	W造	地上1階	65.25㎡	65.25㎡				65.25㎡	2.45m	3.20m	
	㉗		物置	S造	地上1階	15.40㎡	15.40㎡				15.40㎡	2.20m	2.30m	
	㉘		ゴミ置場	造	地上1階	9.25㎡	9.25㎡				9.25㎡			
	㉙		温室	造	地上1階	13.50㎡	13.50㎡				13.50㎡			
			合計			6715.55㎡	6760.29㎡	2535.00㎡	1,086.50㎡	67.50㎡	67.50㎡	10,516.79㎡		

敷地面積 25,409.00 ㎡

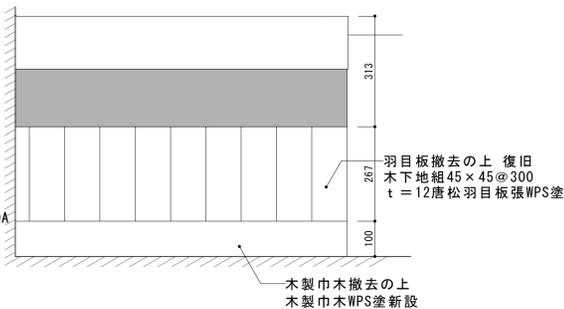
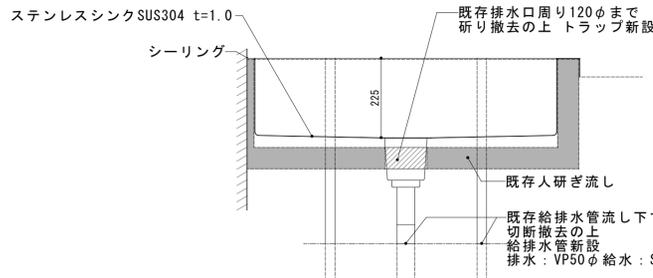
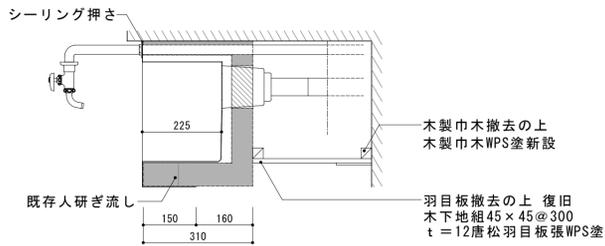
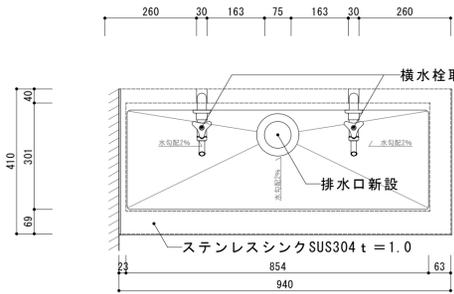


配置図 S=1:500

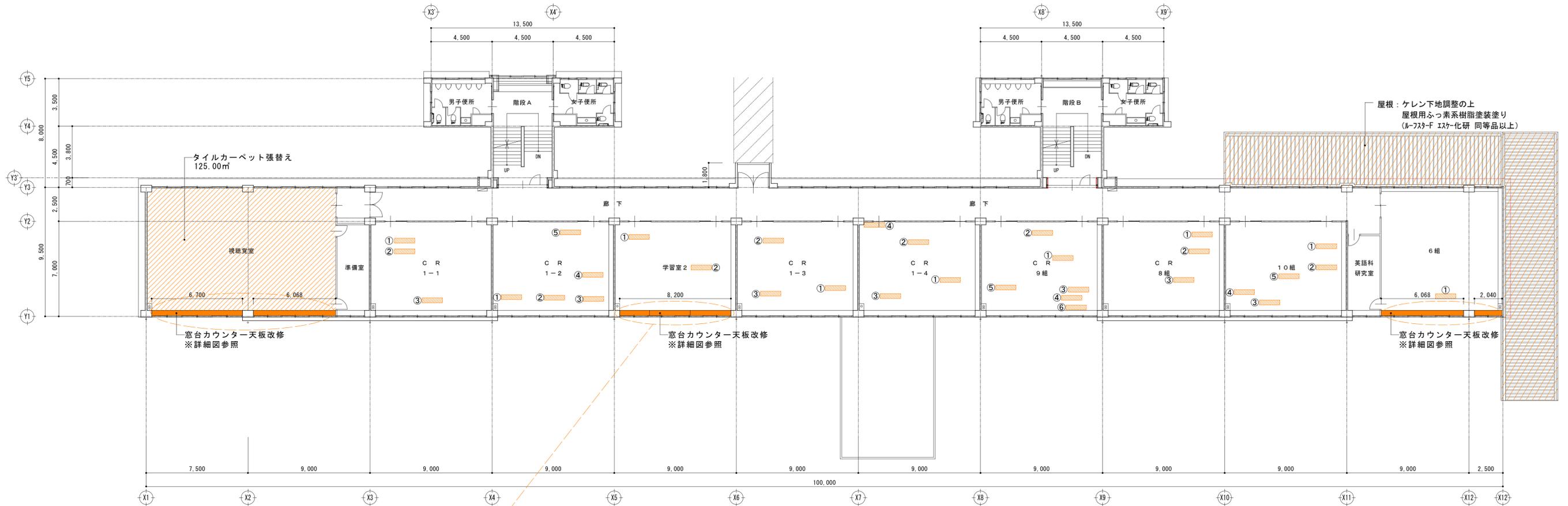
- 凡例
- 今回改修部分
 - 今回改修対象外
 - 吹き抜け(開放)渡り廊下



1階平面図 S=1:150



学習室1 人研流し改修詳細図 1/10

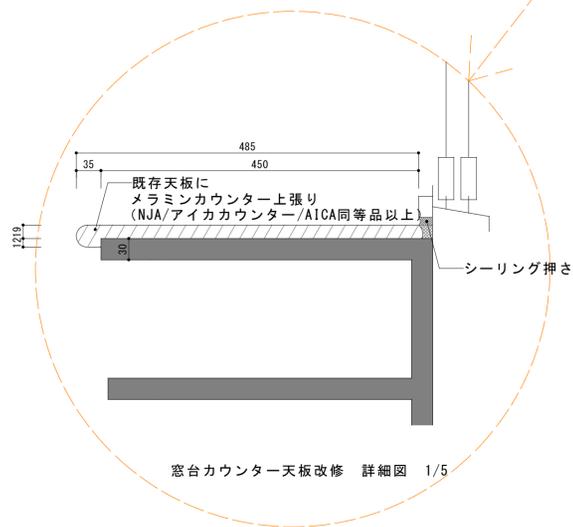


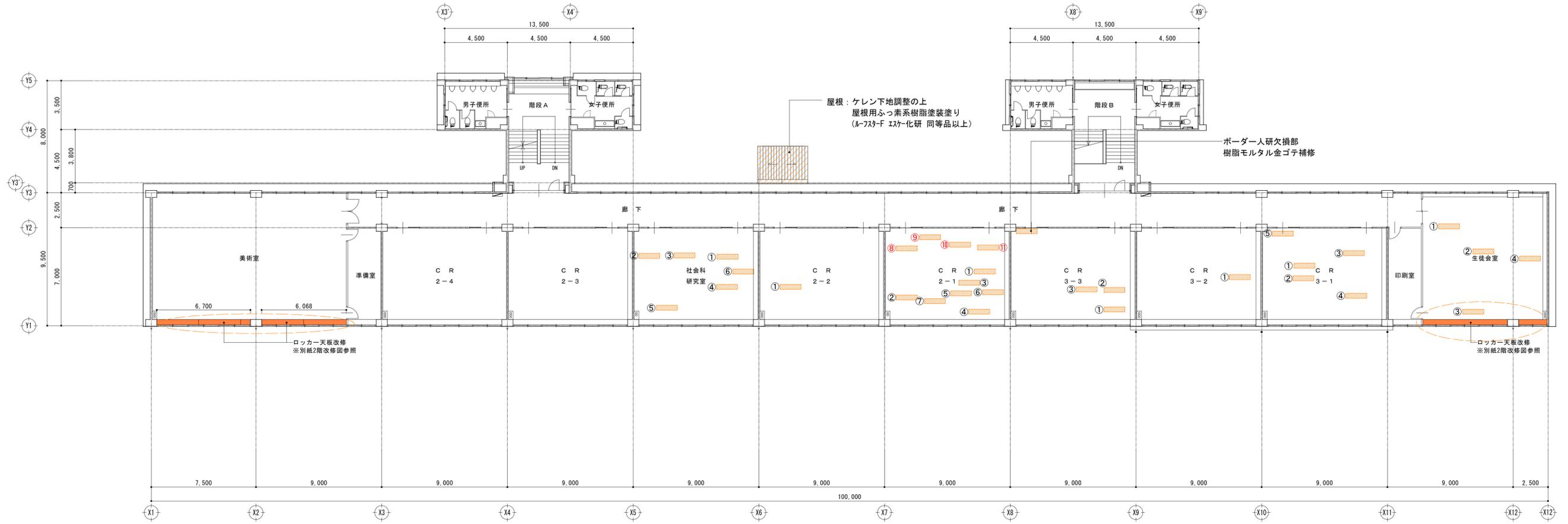
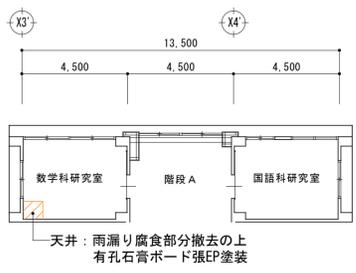
2階平面図 S=1:150

凡例
 フローリング欠損ヶ所

床フローリング改修数量算定表

室名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	計
CR 1-1	80 × 900	80 × 900	100 × 1,200	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.264
CR 1-2	80 × 900	300 × 900	80 × 900	80 × 900	80 × 600	×	×	×	×	×	×	×	0.534
学習室 2	80 × 900	80 × 900	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.144
CR 1-3	150 × 900	150 × 900	150 × 900	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.405
CR 1-4	80 × 900	80 × 1,500	80 × 900	150 × 1,500	×	×	×	×	×	×	×	×	0.489
CR 9組	240 × 900	150 × 900	100 × 300	80 × 900	600 × 900	80 × 900	×	×	×	×	×	×	1.065
CR 8組	80 × 500	80 × 90	150 × 600	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.137
10組	80 × 900	80 × 900	80 × 900	80 × 600	530 × 1,300	×	×	×	×	×	×	×	0.953
6組	360 × 1,500	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.540
社会科研究室	80 × 900	150 × 900	150 × 900	150 × 900	150 × 900	150 × 900	×	×	×	×	×	×	0.747
CR 2-2	150 × 900	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.135
CR 2-1	80 × 900	150 × 900	80 × 900	150 × 900	80 × 600	80 × 600	150 × 600	150 × 900	80 × 900	80 × 500	150 × 900	×	0.982
CR 3-3	300 × 900	150 × 900	150 × 900	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.540
CR 3-2	450 × 900	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.405
CR 3-1	80 × 900	80 × 900	80 × 900	80 × 900	300 × 900	×	×	×	×	×	×	×	0.558
生徒会室	270 × 900	630 × 900	360 × 900	270 × 900	×	×	×	×	×	×	×	×	1.377
	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.000
													9.275





3階平面図 S=1:150

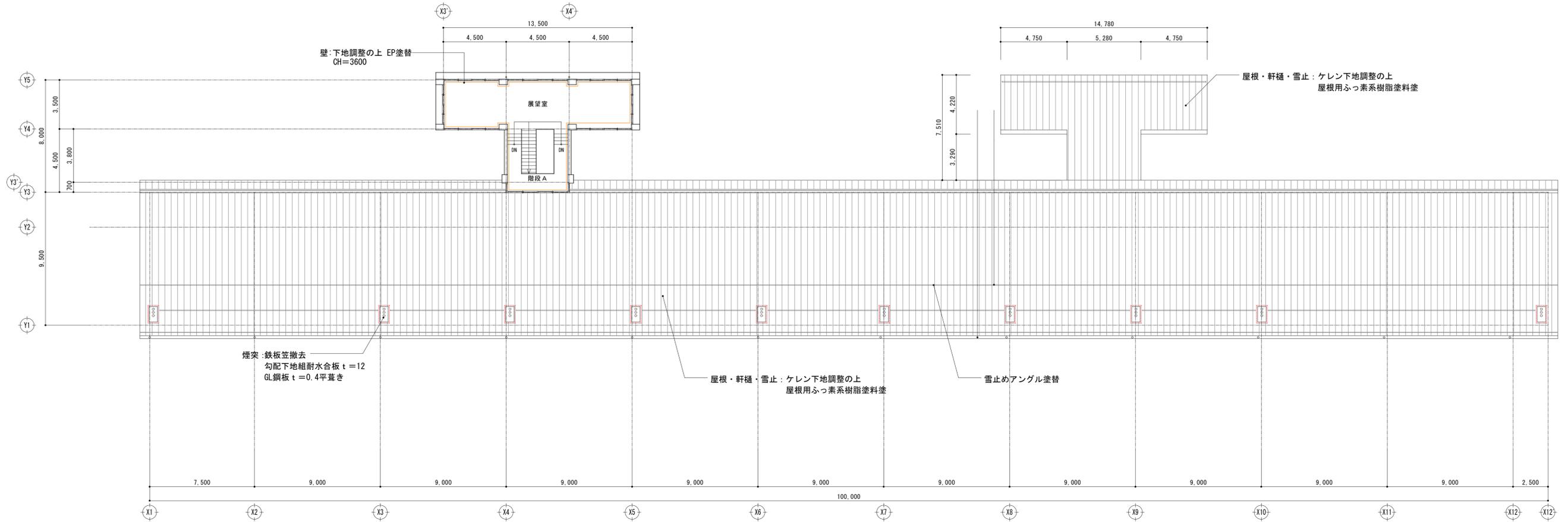
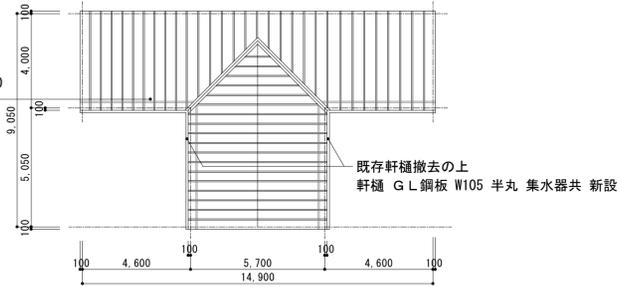
凡例
 フローリング交換ヶ所

床フローリング改修数量算定表

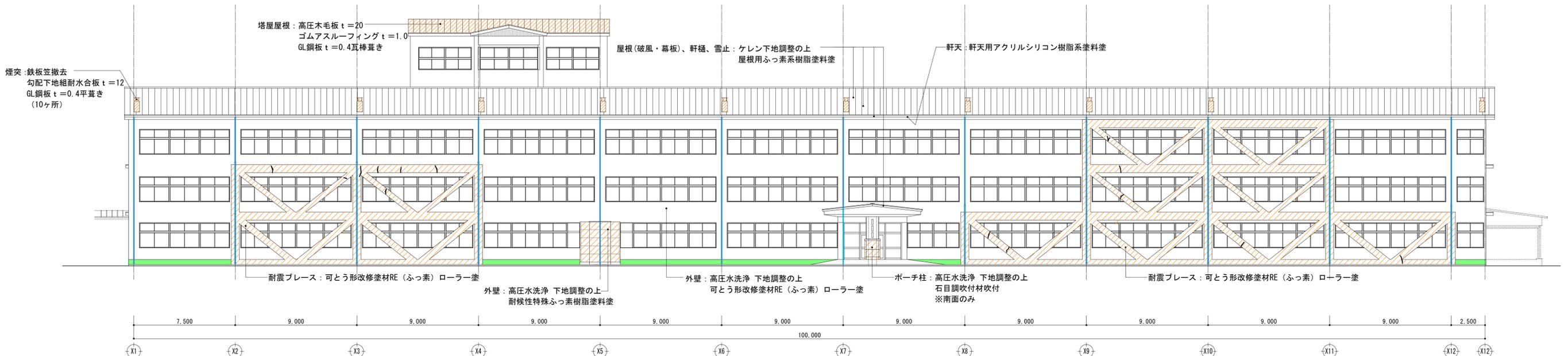
室名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	計
CR 1-1	80 × 900	80 × 900	100 × 1,200	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.264
CR 1-2	80 × 900	300 × 900	80 × 900	80 × 900	80 × 600	×	×	×	×	×	×	×	0.534
学習室 2	80 × 900	80 × 900	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.144
CR 1-3	150 × 900	150 × 900	150 × 900	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.405
CR 1-4	80 × 900	80 × 1,500	80 × 900	150 × 1,500	×	×	×	×	×	×	×	×	0.489
CR 9組	240 × 900	150 × 900	100 × 300	80 × 900	600 × 900	80 × 900	×	×	×	×	×	×	1.065
CR 8組	80 × 500	80 × 90	150 × 600	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.137
10組	80 × 900	80 × 900	80 × 900	80 × 600	530 × 1,300	×	×	×	×	×	×	×	0.953
6組	360 × 1,500	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.540
社会科研究室	80 × 900	150 × 900	150 × 900	150 × 900	150 × 900	150 × 900	×	×	×	×	×	×	0.747
CR 2-2	150 × 900	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.135
CR 2-1	80 × 900	150 × 900	80 × 900	150 × 900	80 × 600	80 × 600	150 × 600	150 × 900	80 × 900	80 × 500	150 × 900	×	0.982
CR 3-3	300 × 900	150 × 900	150 × 900	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.540
CR 3-2	450 × 900	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.405
CR 3-1	80 × 900	80 × 900	80 × 900	80 × 900	300 × 900	×	×	×	×	×	×	×	0.558
生徒会室	270 × 900	630 × 900	360 × 900	270 × 900	×	×	×	×	×	×	×	×	1.377
	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0.000
													9.275



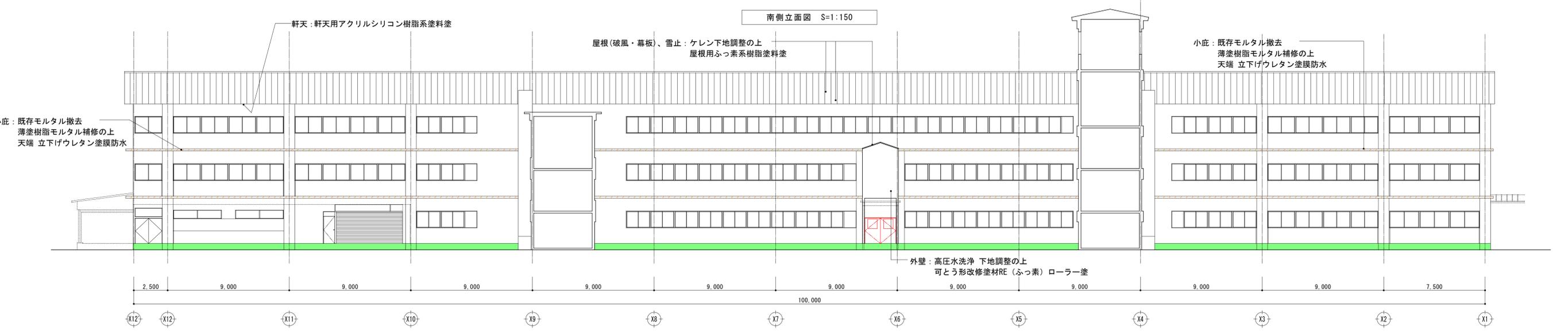
塔屋屋根：既存撤去の上
 高圧木毛板 t=20
 ゴムアスルーフィング t=1.0
 GL鋼板 t=0.4瓦葺き



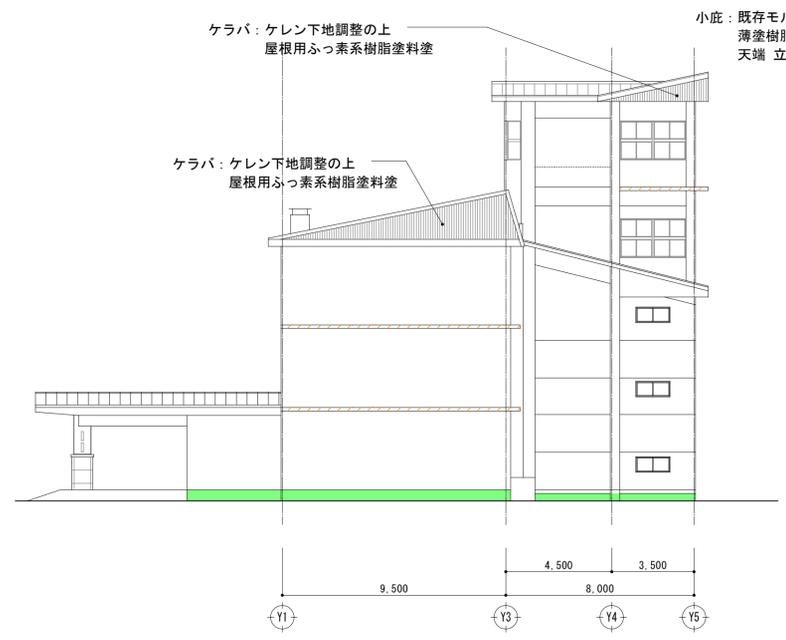
P 2 階平面図 S=1:150



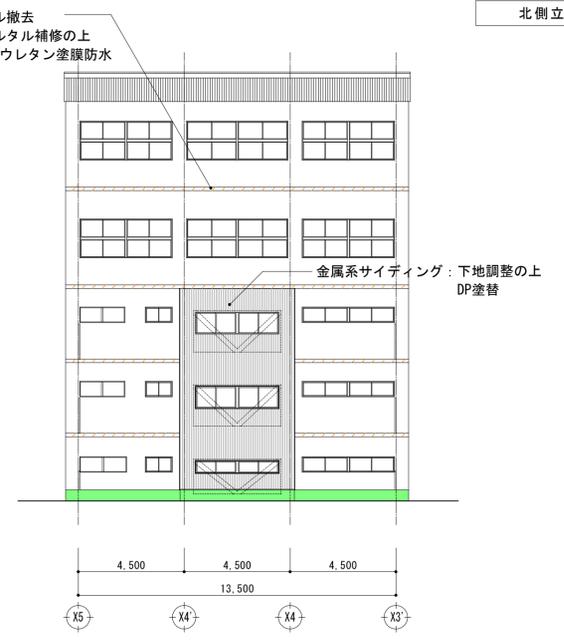
南側立面図 S=1:150



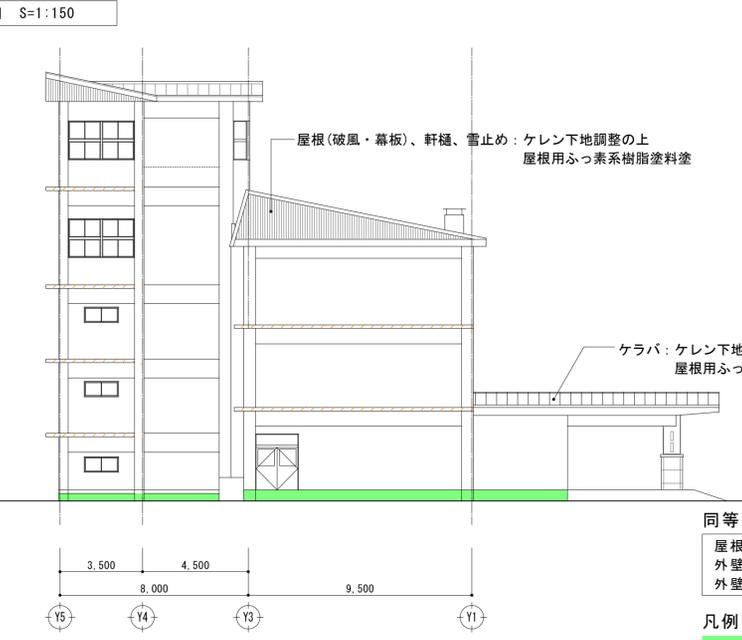
北側立面図 S=1:150



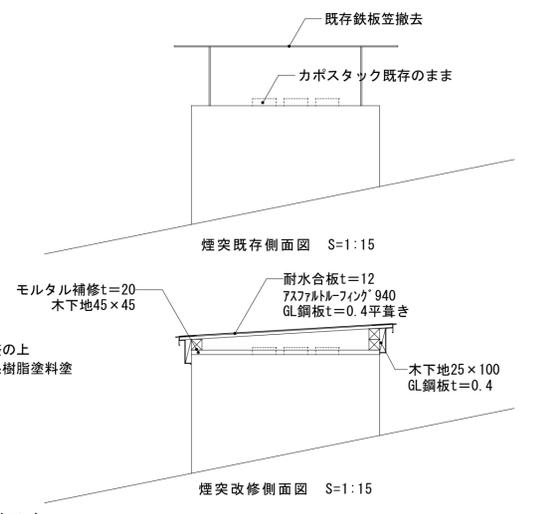
東側立面図 S=1:150



西階段北側立面図 S=1:150



西側立面図 S=1:150

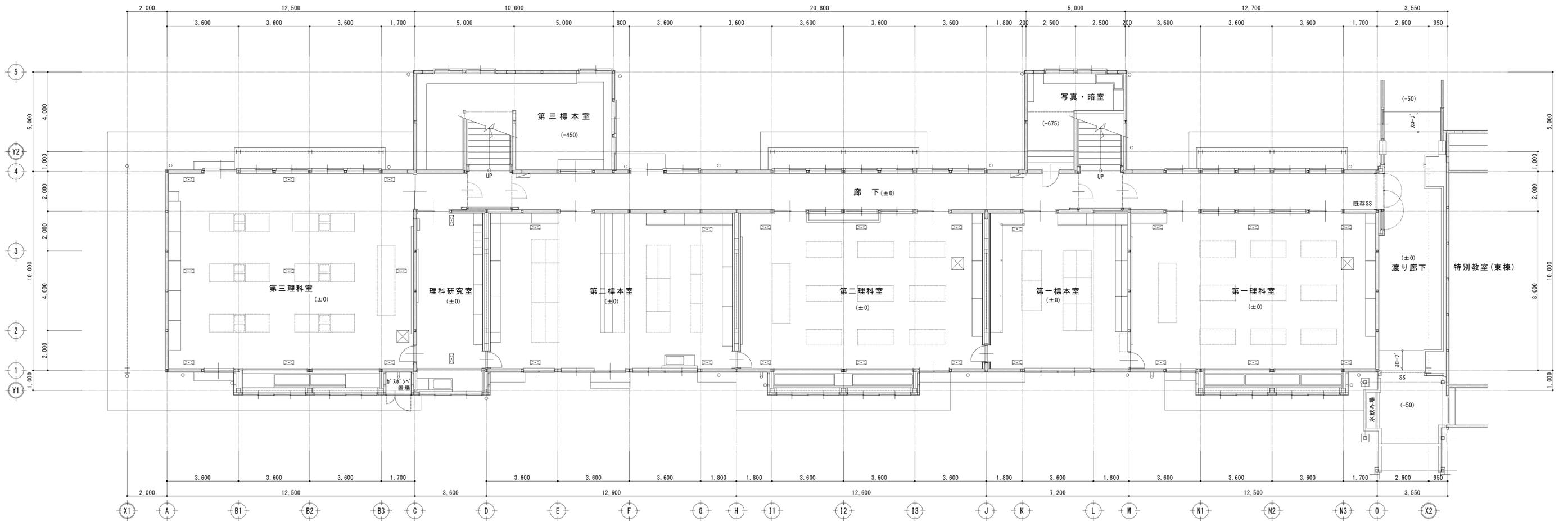


煙突既存側面図 S=1:15

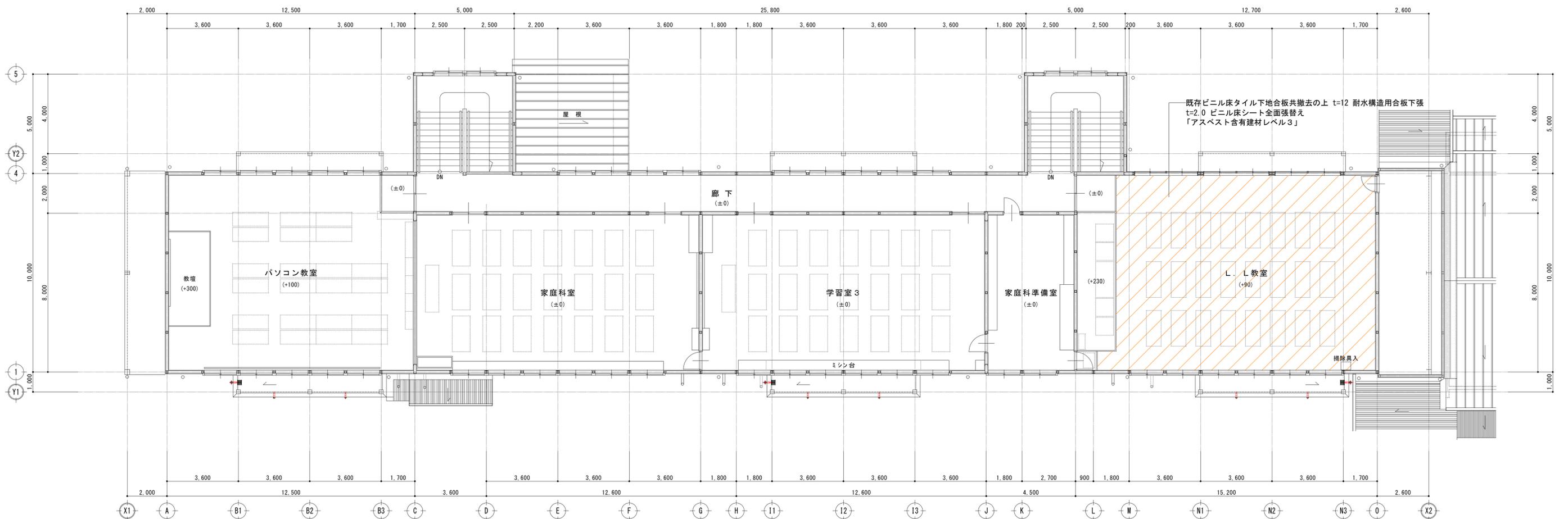
煙突改修側面図 S=1:15

- 同等品リスト
- 屋根(破風・幕板共): 屋根用ふっ素系樹脂塗料塗 — ルーフスターF(エスケー化研)同等品
 - 外壁: 可とう形改修塗材RE(ふっ素) ローラー塗 — 水性弾性セラミタイトF(エスケー化研)同等品
 - 外壁: 耐候性特殊ふっ素樹脂塗料塗 — クリーンマイルドフッソ(エスケー化研)同等品

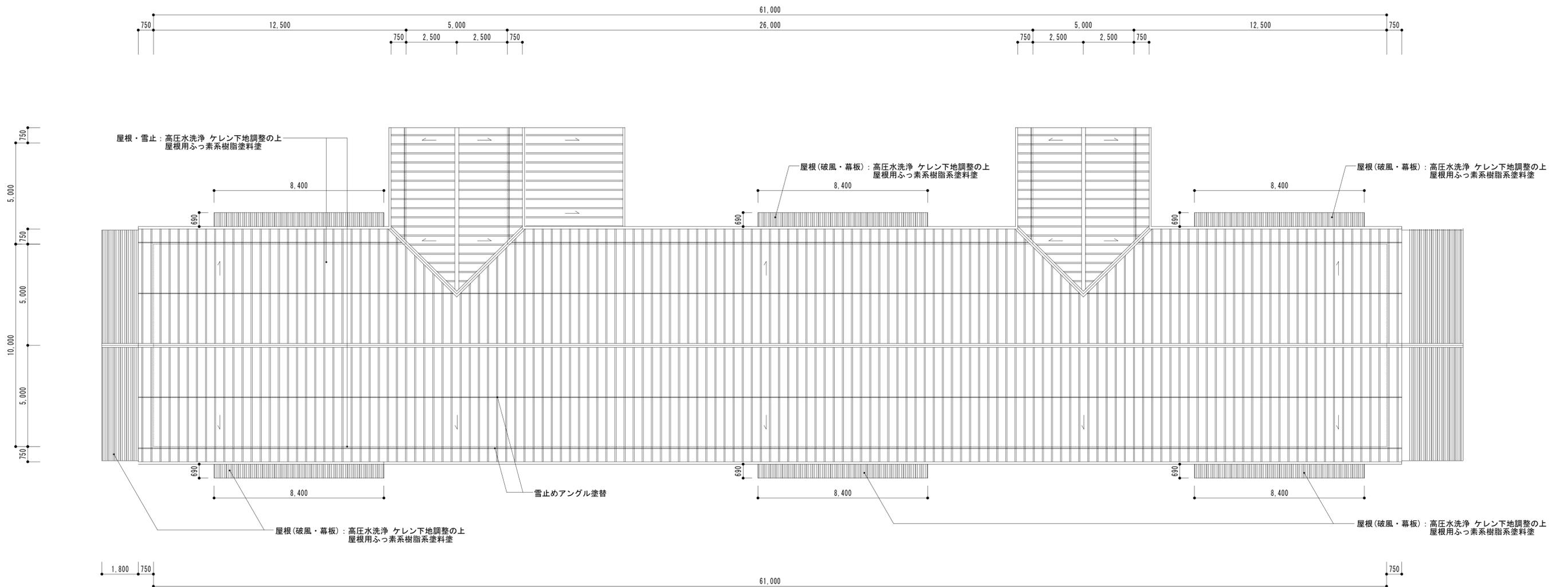
- 凡例
- 基礎巾木 下地調整の上 薄付仕上塗材塗
 - 壁樋シリコン樹脂系塗料塗



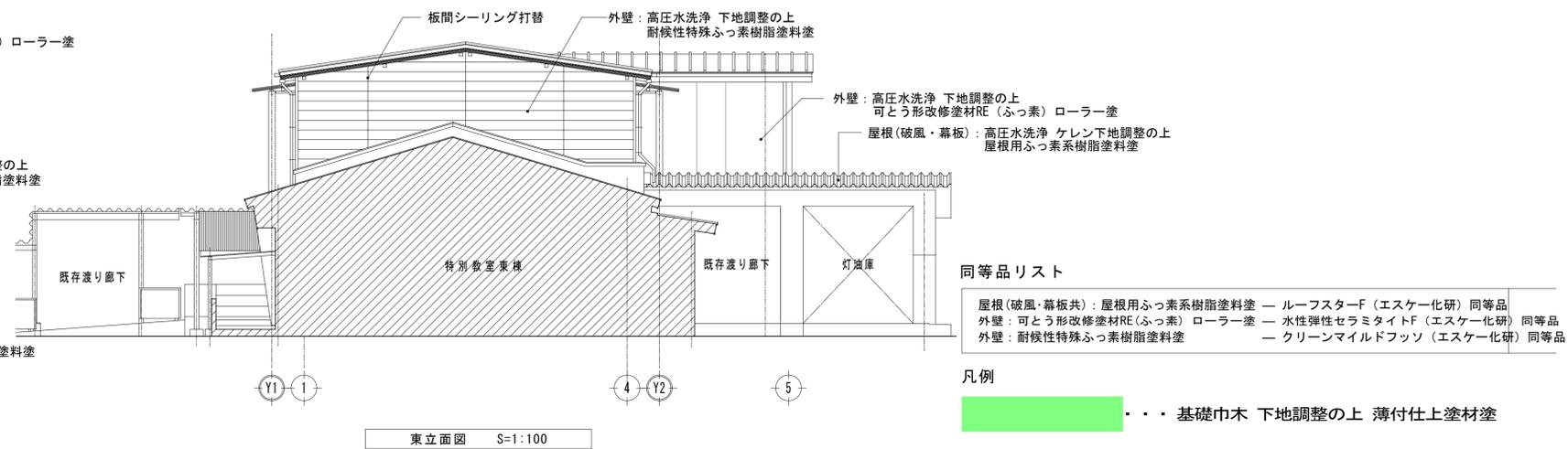
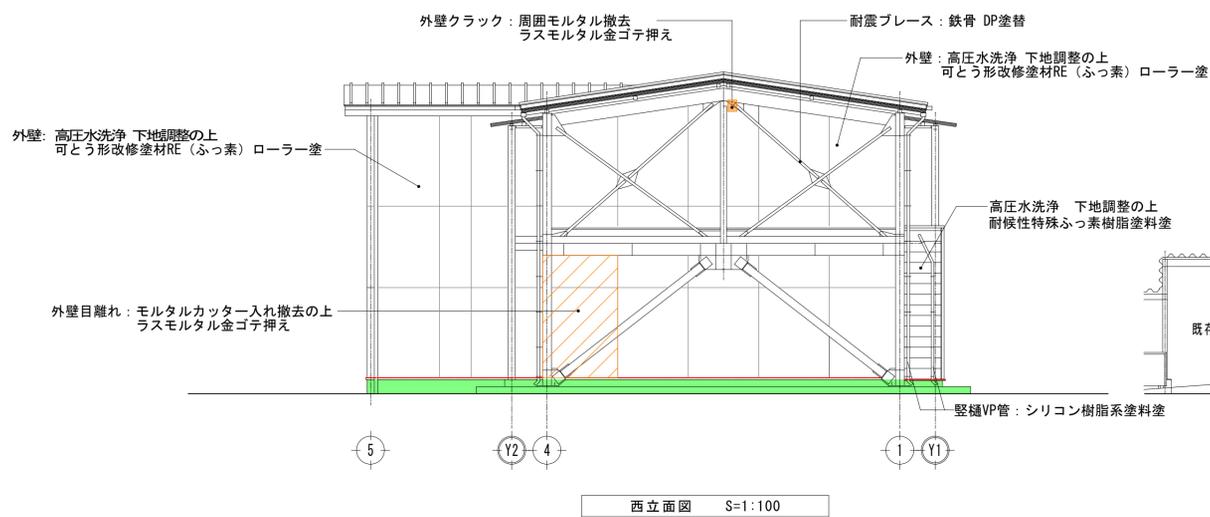
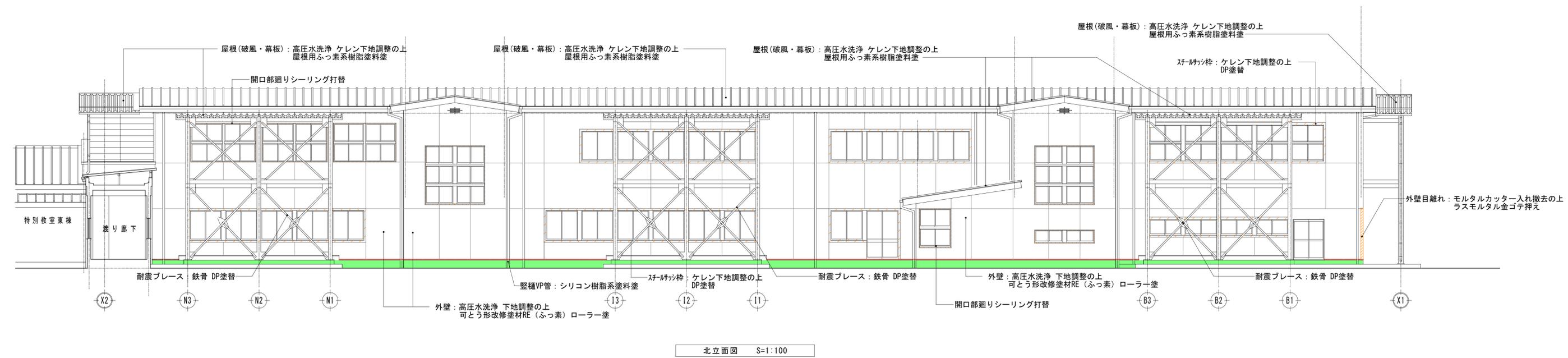
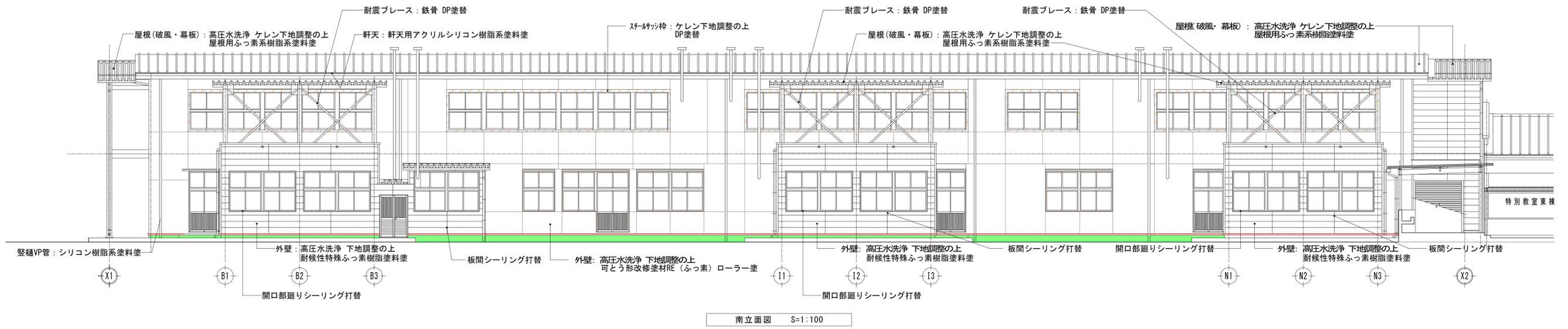
1階平面図 S=1:100



2階平面図 S=1:100



屋根伏図 S=1:100

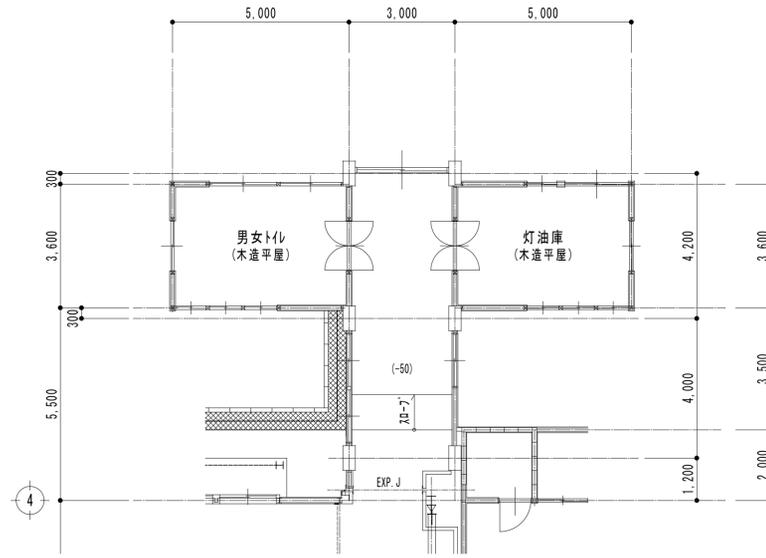


- 同等品リスト
- 屋根(破風・幕板)：屋根用ふっ素樹脂系塗料塗 → ルーフスターF(エスケー化研)同等品
 - 外壁：可とう形改修塗材RE(ふっ素) ローラー塗 → 水性弾性セラミタイトF(エスケー化研)同等品
 - 外壁：耐候性特殊ふっ素樹脂塗料塗 → クリーンマイルドフッソ(エスケー化研)同等品

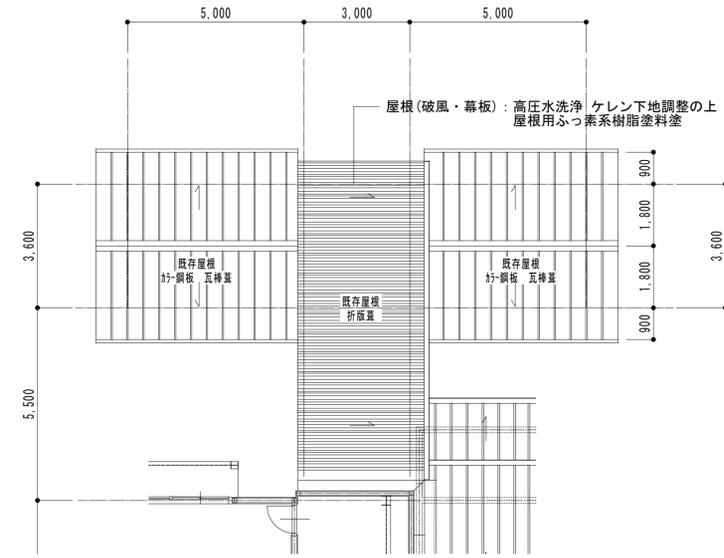
凡例

■■■■ 基礎巾木 下地調整の上 薄付仕上塗材塗

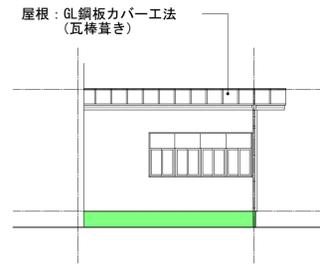
■■■■ 外壁水切 DP塗替



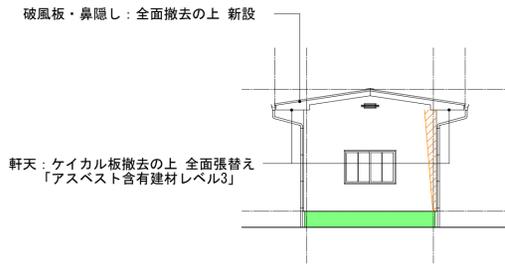
灯油庫平面図 S=1:100



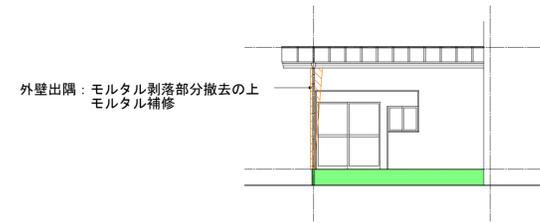
灯油庫屋根伏図 S=1:100



南側立面図 S=1:100



東側立面図 S=1:100



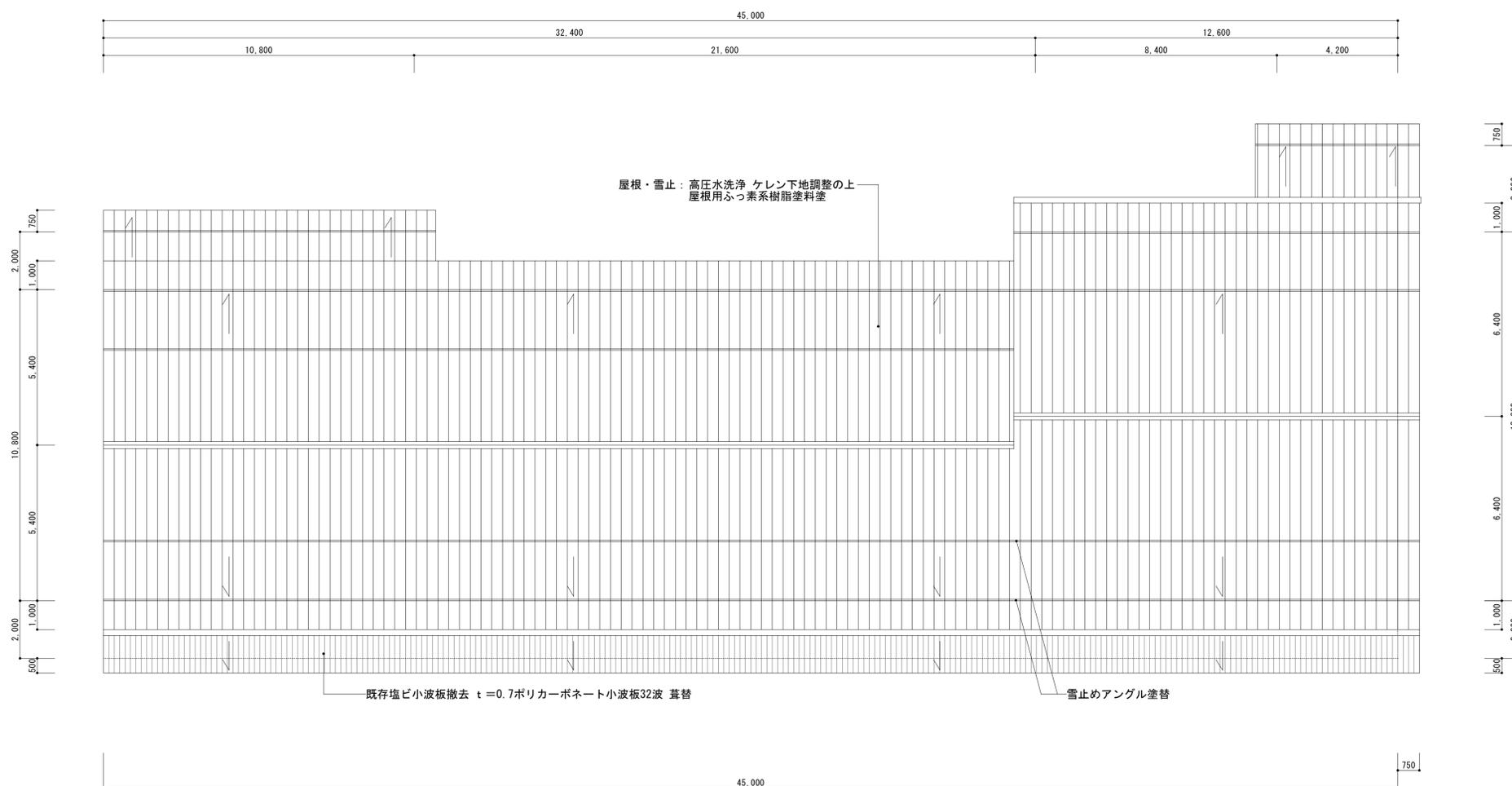
北側立面図 S=1:100

凡例

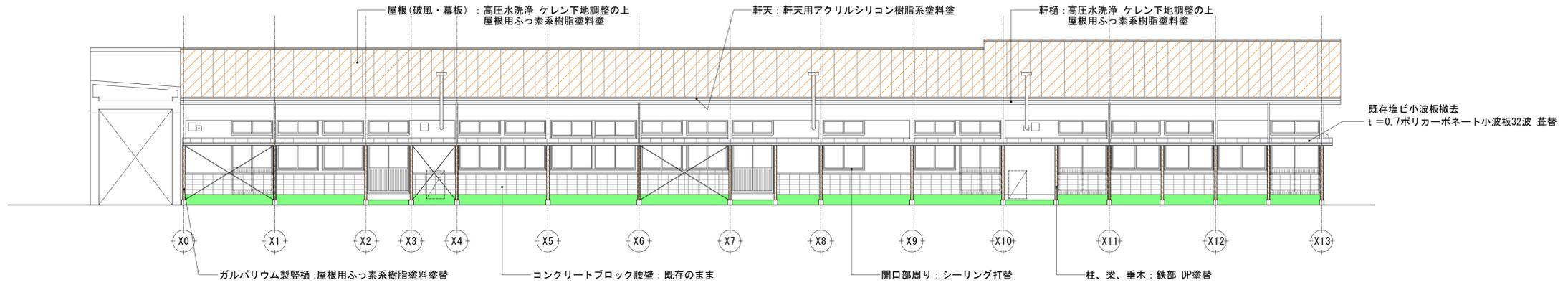
■■■■ 基礎巾木 下地調整の上 薄付仕上塗材塗



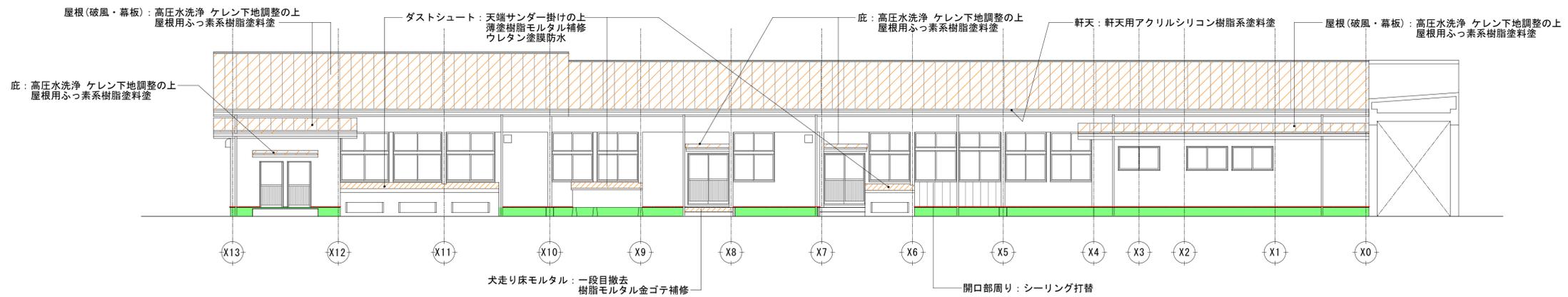
1階平面図 S=1:100



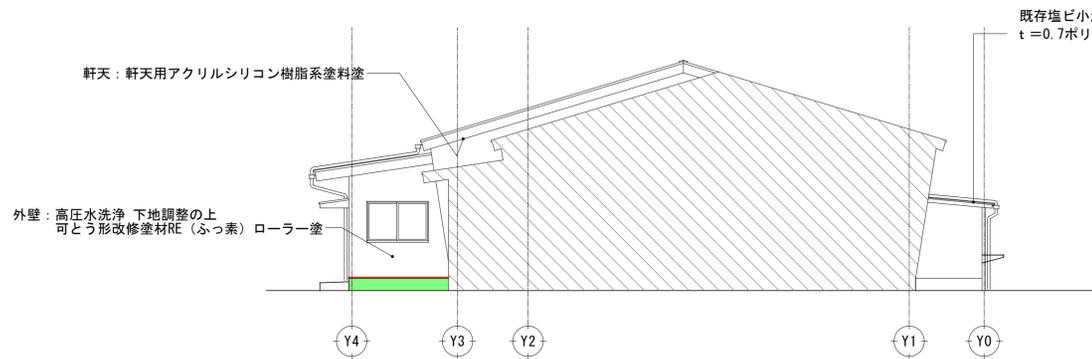
屋根伏図 S=1:100



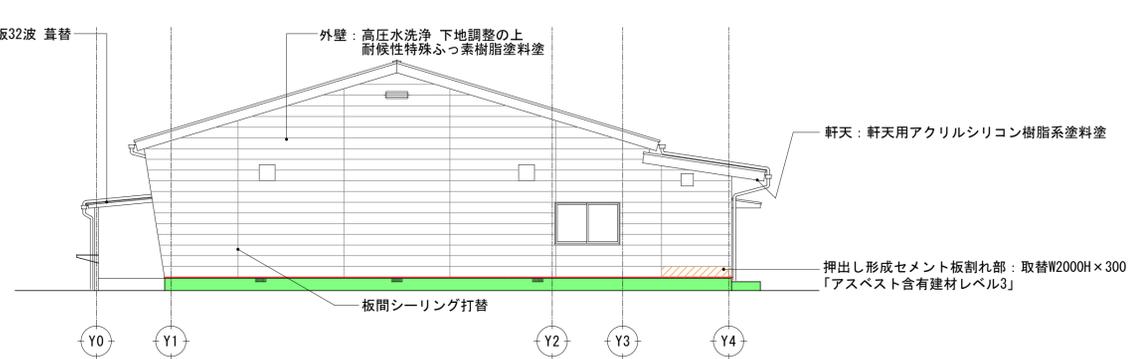
南立面図 S=1:100



北立面図 S=1:100



西立面図 S=1:100



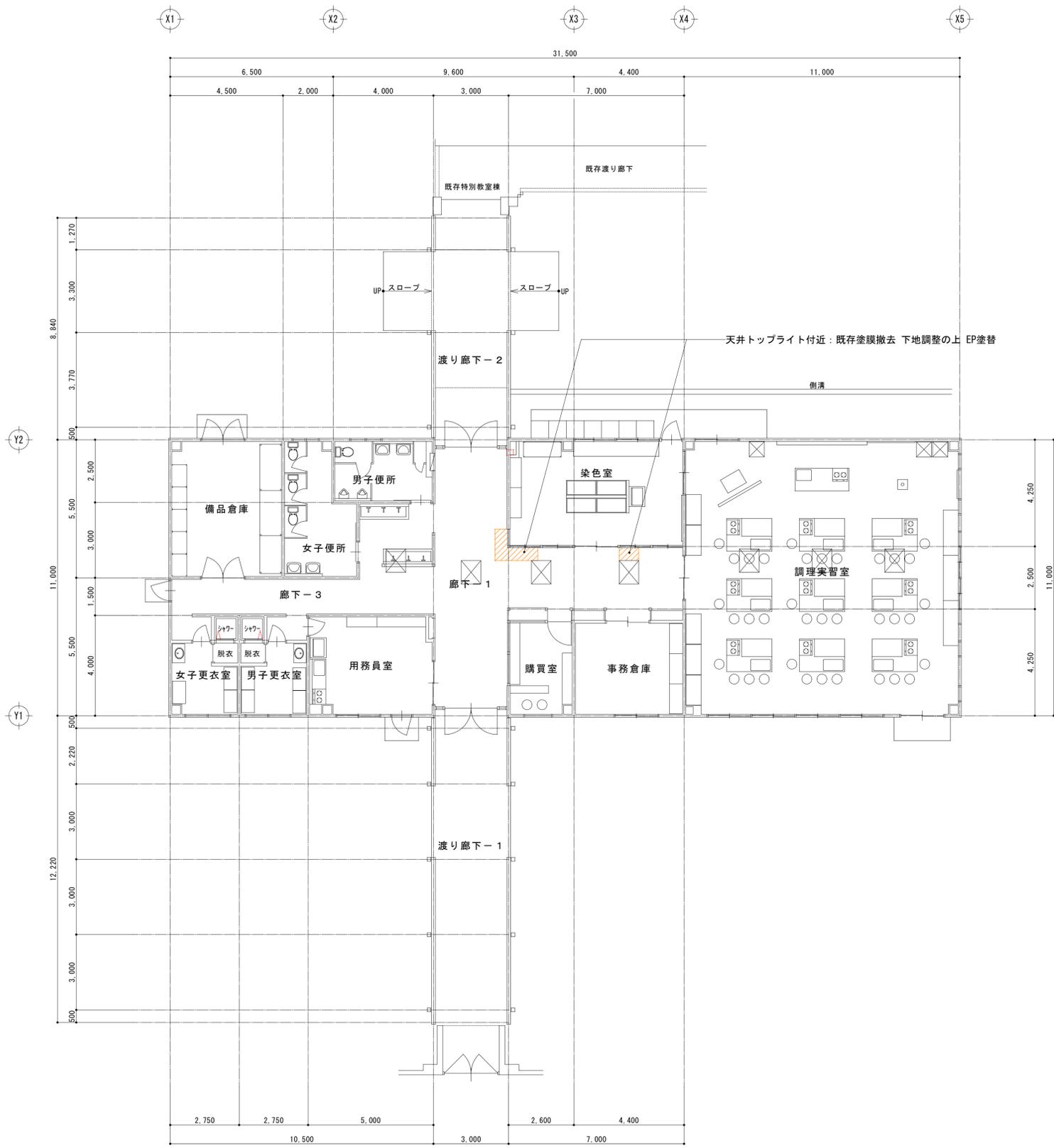
東立面図 S=1:100

同等品リスト

- 屋根(破風・幕板共): 屋根用ふっ素系樹脂塗料塗 — ルーフスターF (エスケー化研) 同等品
- 外壁: 可とう形改修塗材RE (ふっ素) ロールー塗 — 水性弾性セラミタイトF (エスケー化研) 同等品
- 外壁: 耐候性特殊ふっ素樹脂塗料塗 — クリーンマイルドフッソ (エスケー化研) 同等品

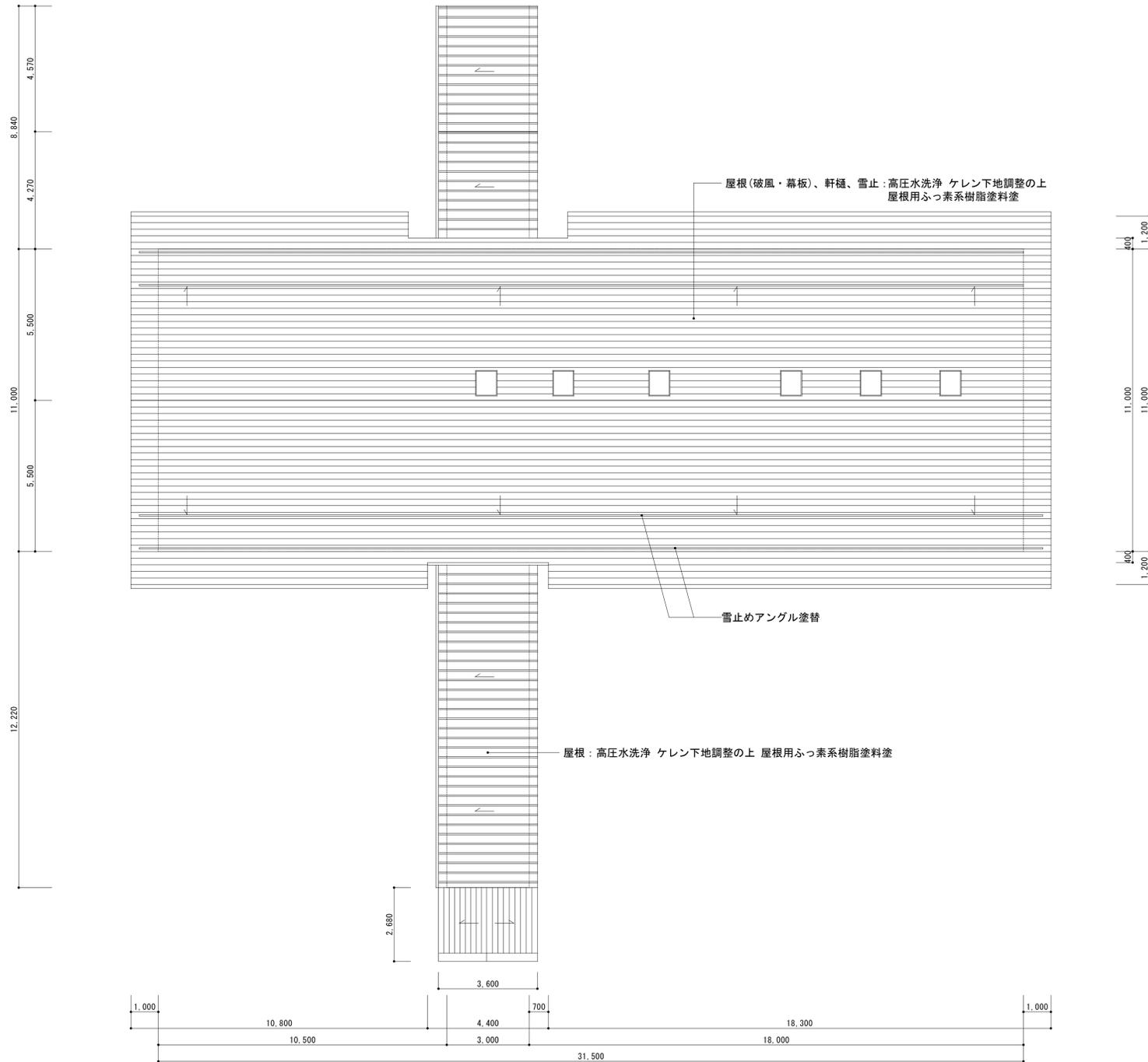
凡例

- ……基礎巾木 下地調整の上 薄付仕上塗材塗
- ……外壁水切 DP塗替



平面図 S=1:100

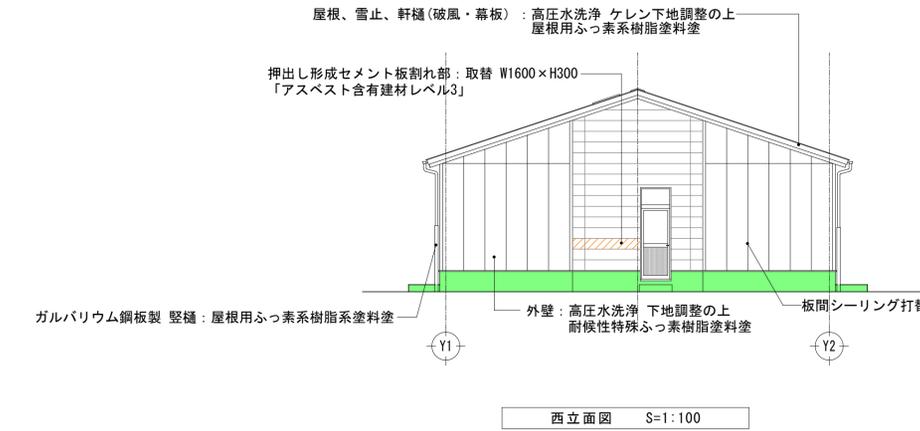
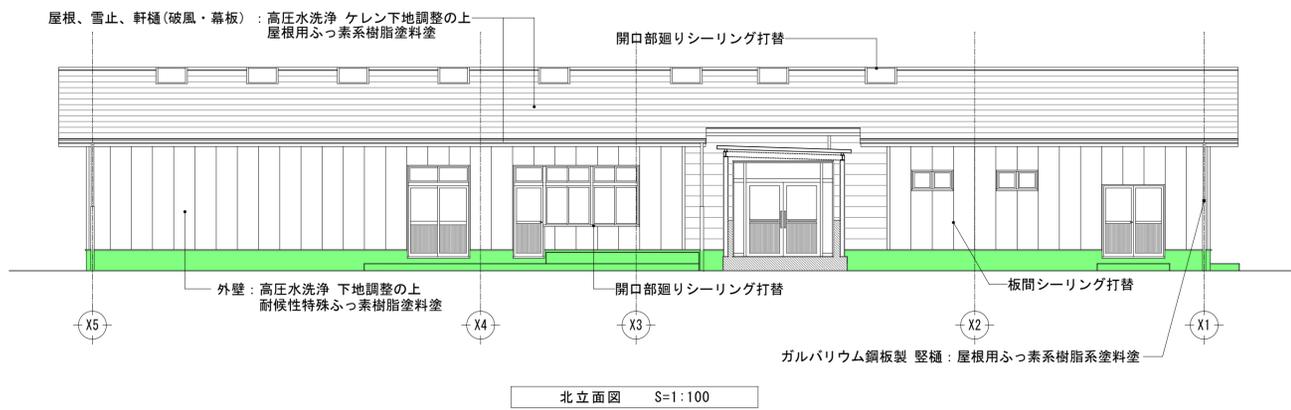
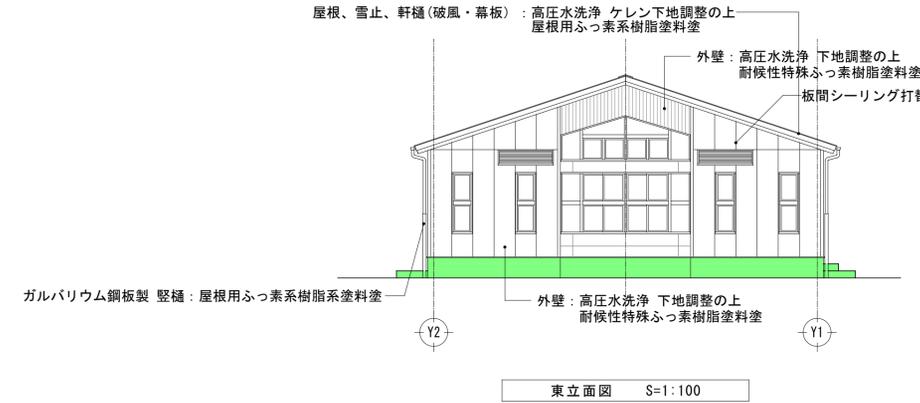
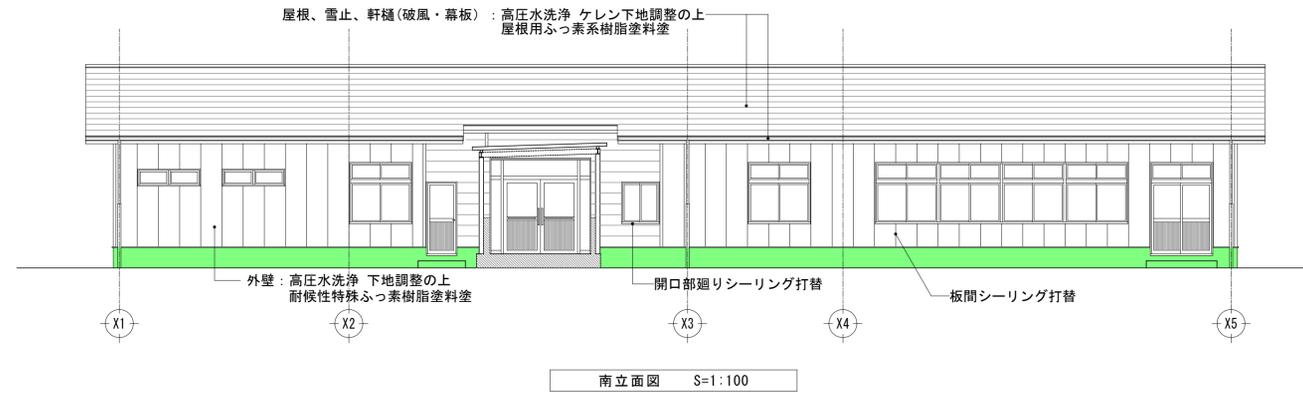




屋根伏図 S=1:100

同等品リスト

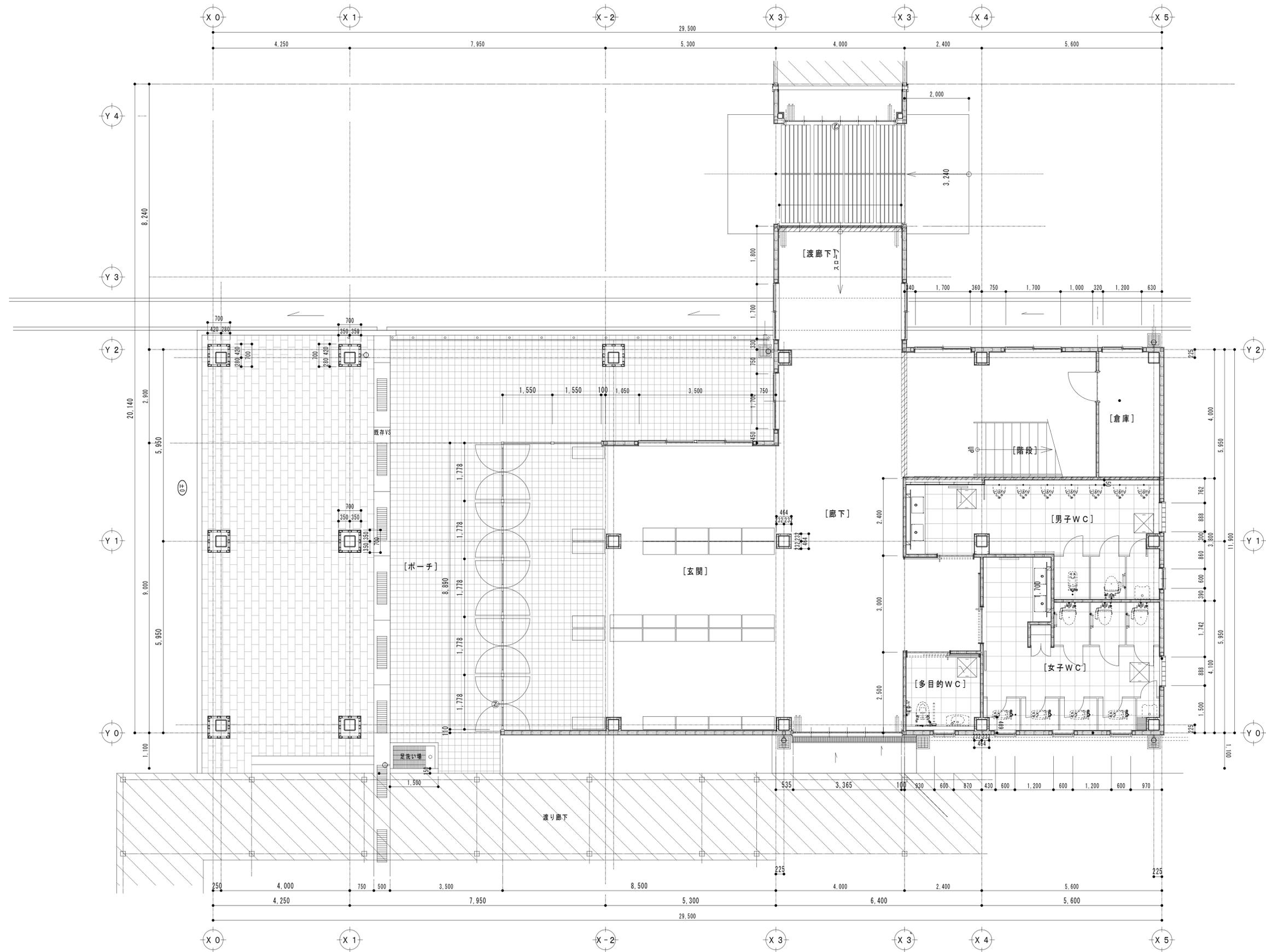
屋根 (破風・幕板共):	屋根用ふっ素系樹脂塗料	—	ルーフスターF (エスケー化研) 同等品
外壁:	可とう形改修塗材RE (ふっ素) ローター塗	—	水性弾性セラミタイトF (エスケー化研) 同等品
外壁:	耐候性特殊ふっ素樹脂塗料	—	クリーンマイルドフッソ (エスケー化研) 同等品



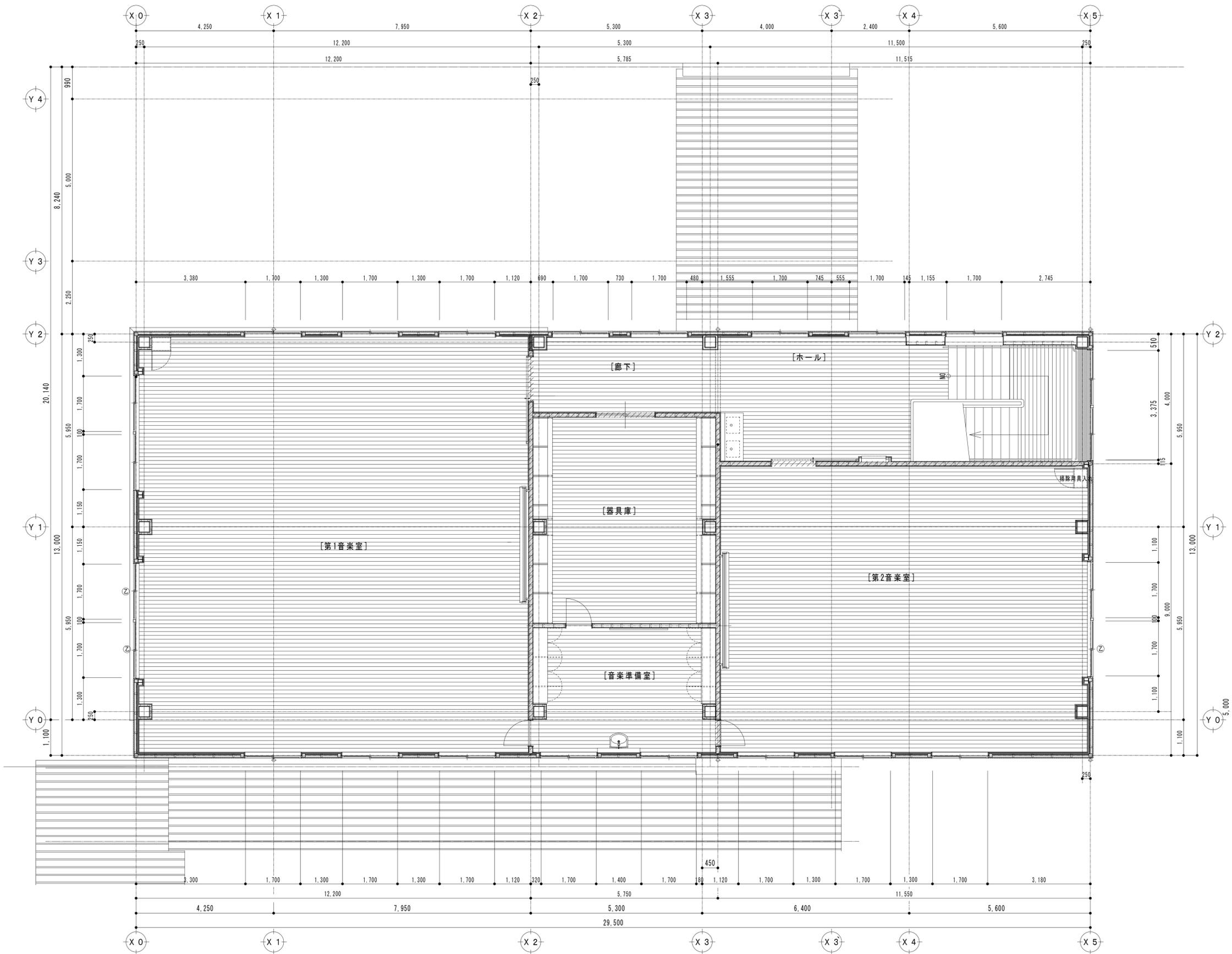
同等品リスト

屋根(破風・幕板共) : 屋根用ふっ素樹脂塗料塗	— ルーフスターF (エスケー化研) 同等品
外壁 : 可とう形改修塗材RE(ふっ素) ローラー塗	— 水性弾性セラミタイトF (エスケー化研) 同等品
外壁 : 耐候性特殊ふっ素樹脂塗料塗	— クリーンマイルドフッソ (エスケー化研) 同等品

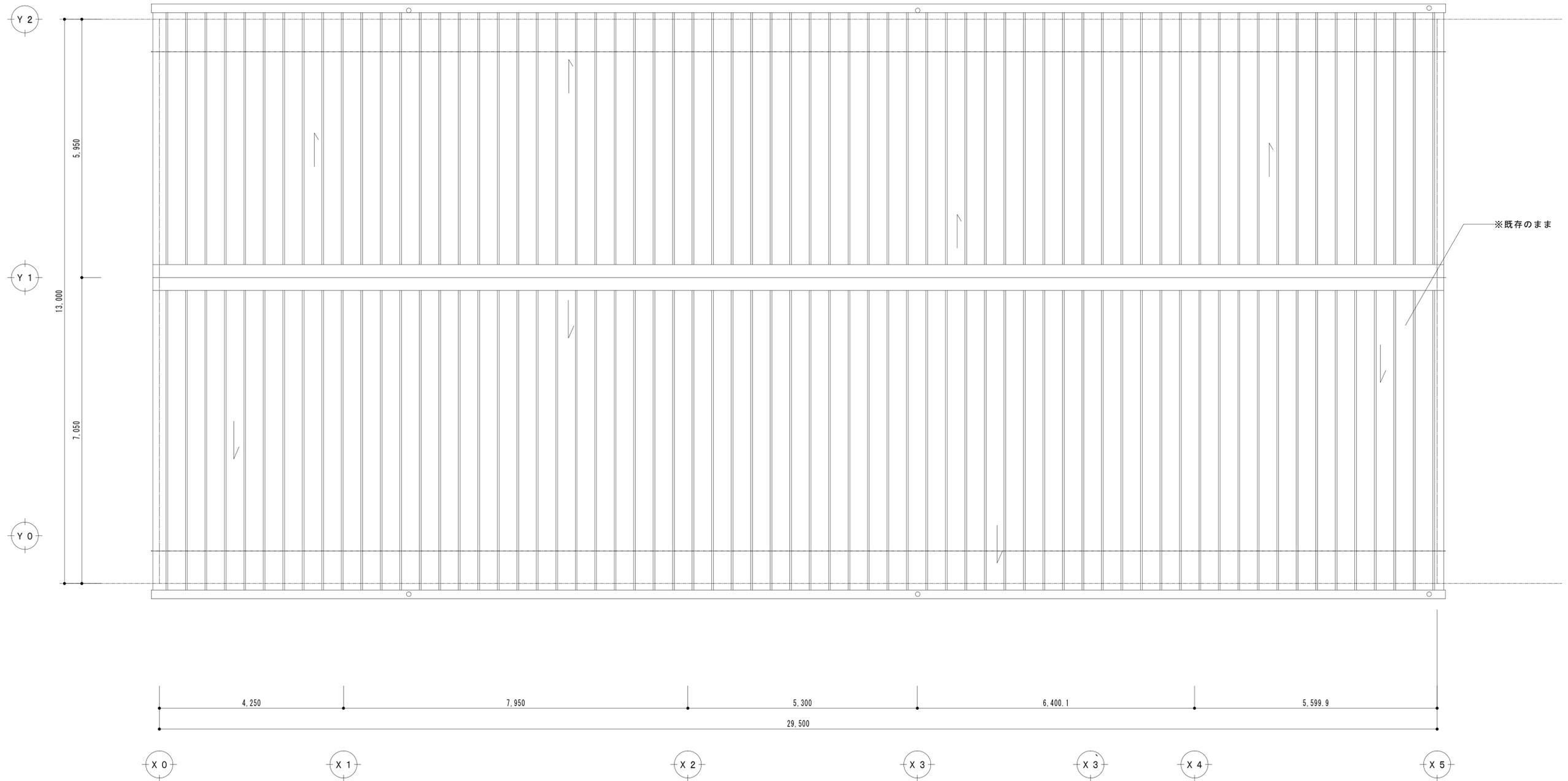
凡例
 ... 基礎巾木 下地調整の上 薄付仕上塗材塗



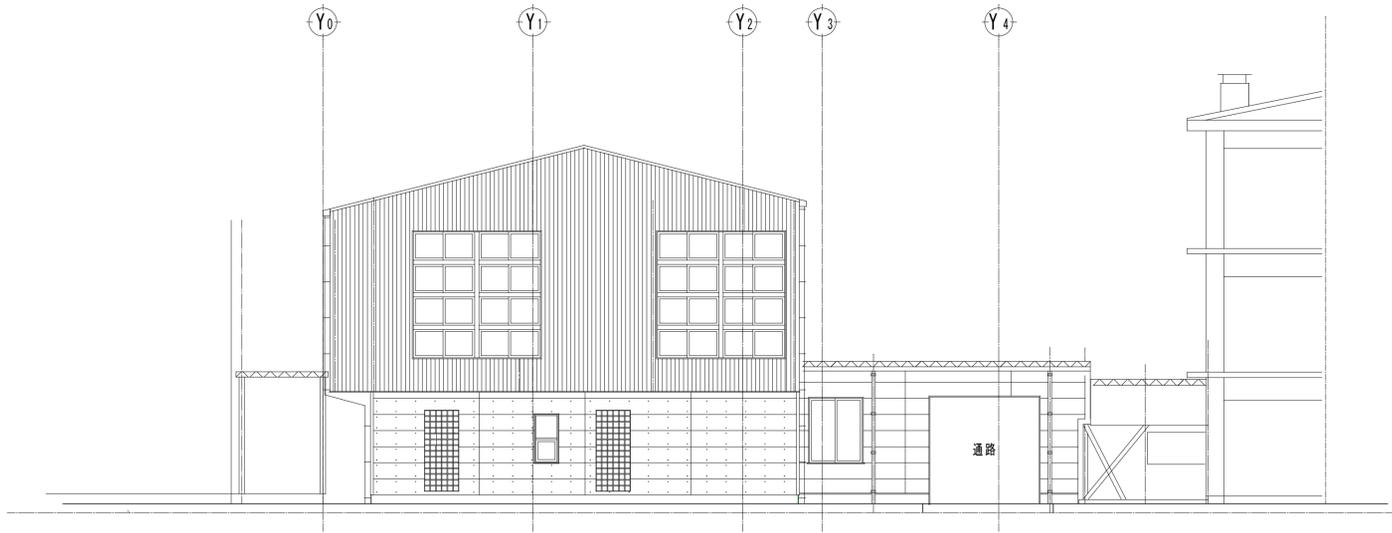
1階平面図 S=1:60



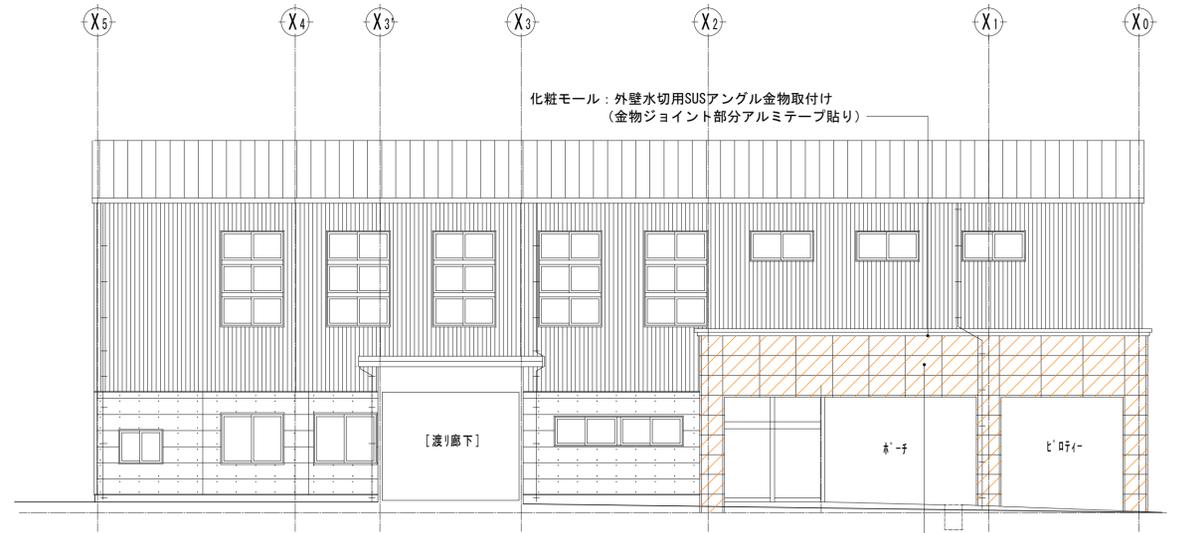
2階平面図 S=1:60



屋根伏図 S=1:60

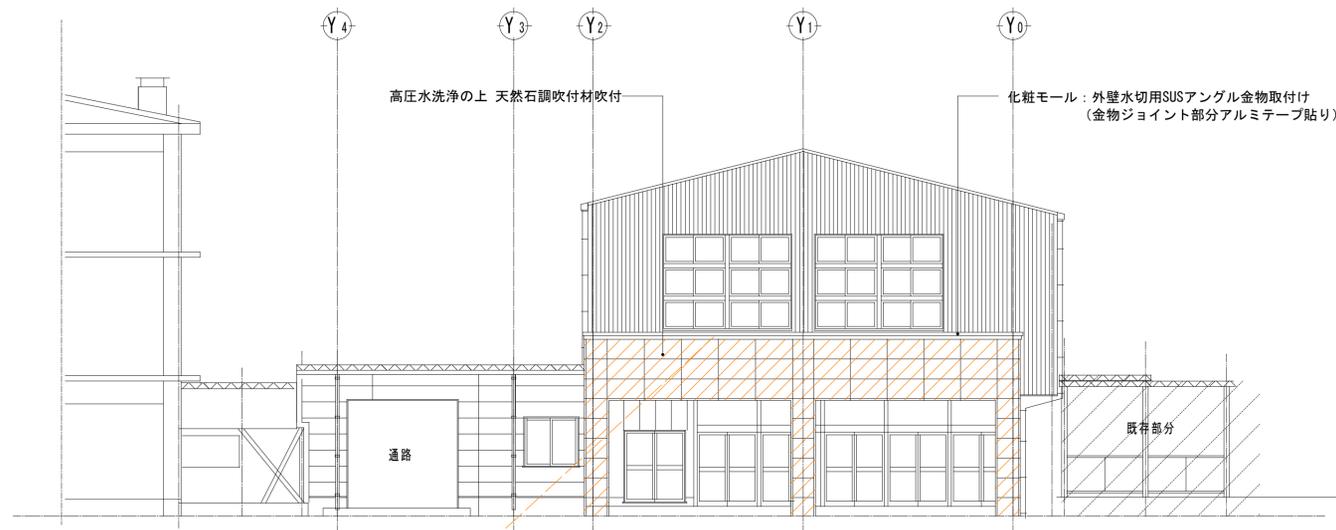


東立面図 S=1:100



北立面図 S=1:100

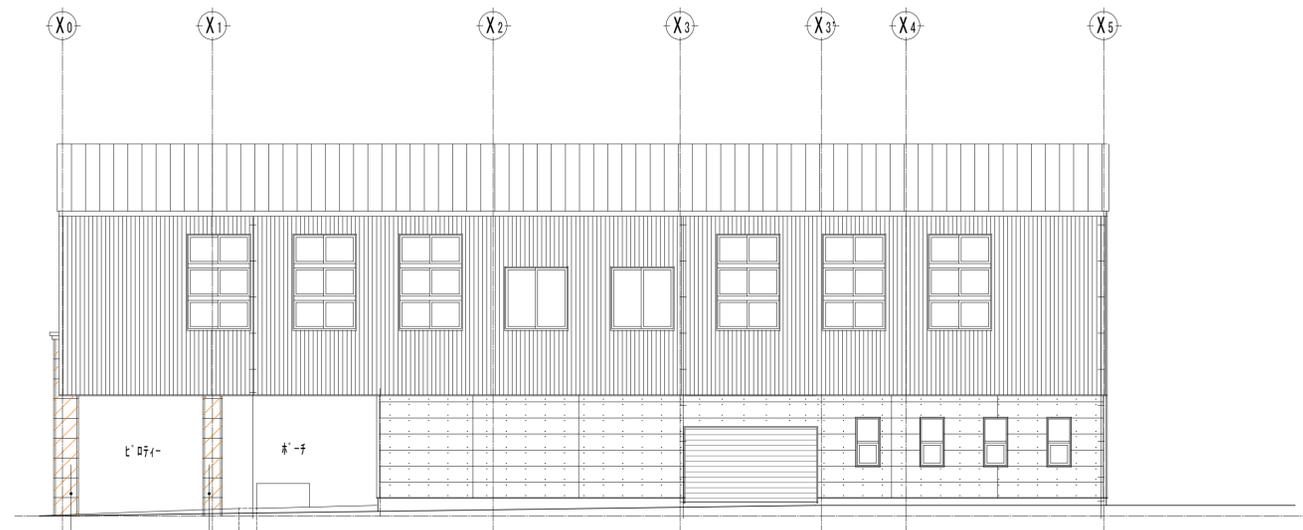
高圧水洗浄の上 天然石調吹付材吹付



西立面図 S=1:100

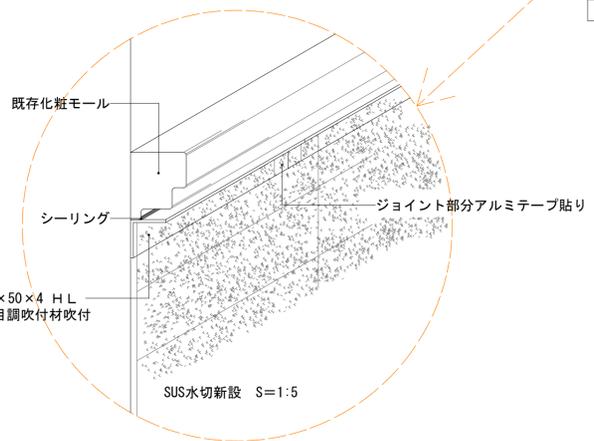
高圧水洗浄の上 天然石調吹付材吹付

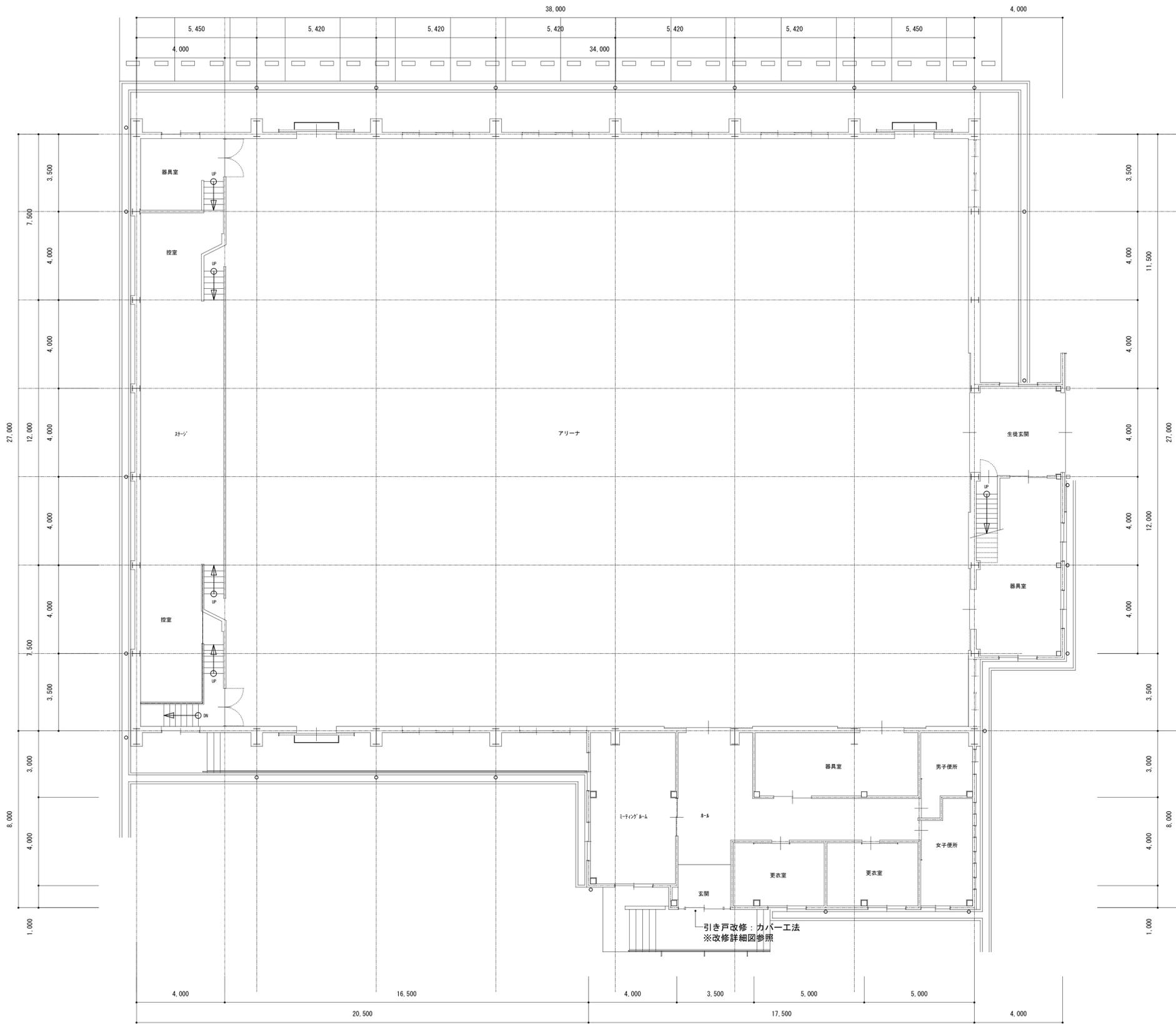
化粧モール：外壁水切用SUSアングル金物取付け (金物ジョイント部分アルミテープ貼り)



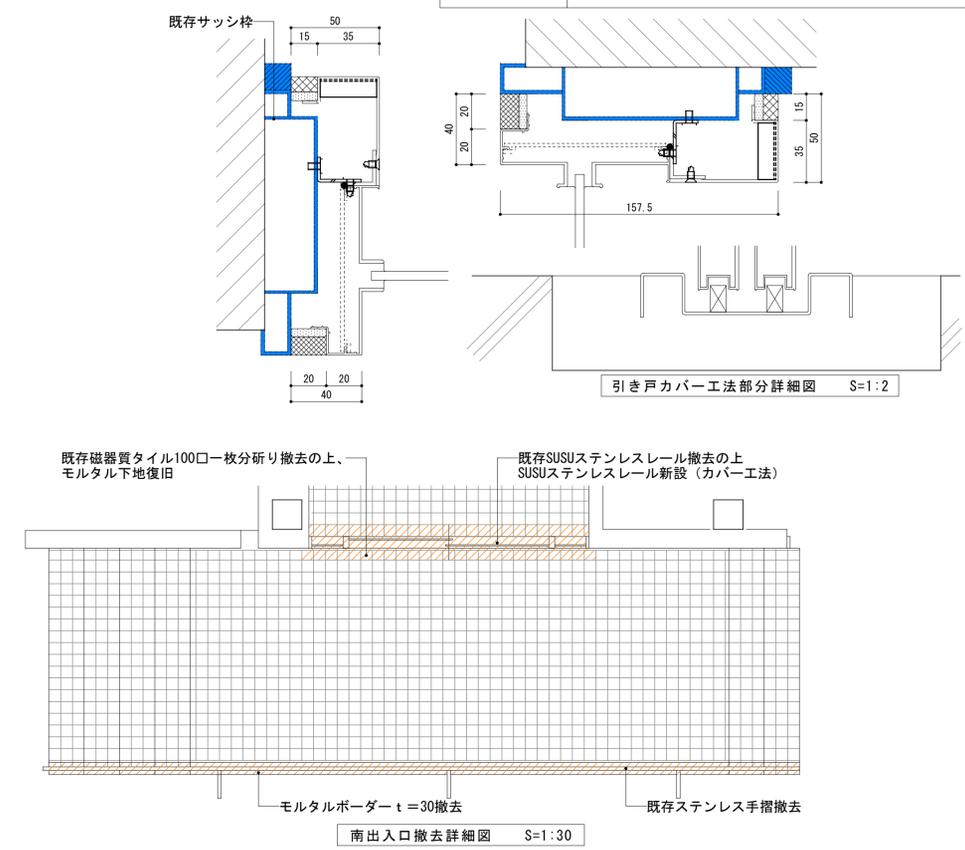
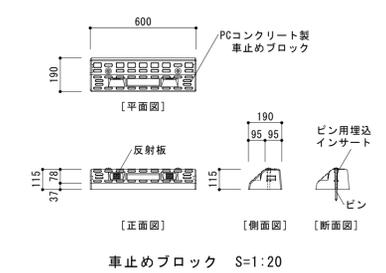
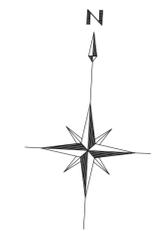
南立面図 S=1:100

高圧水洗浄の上 天然石調吹付材吹付



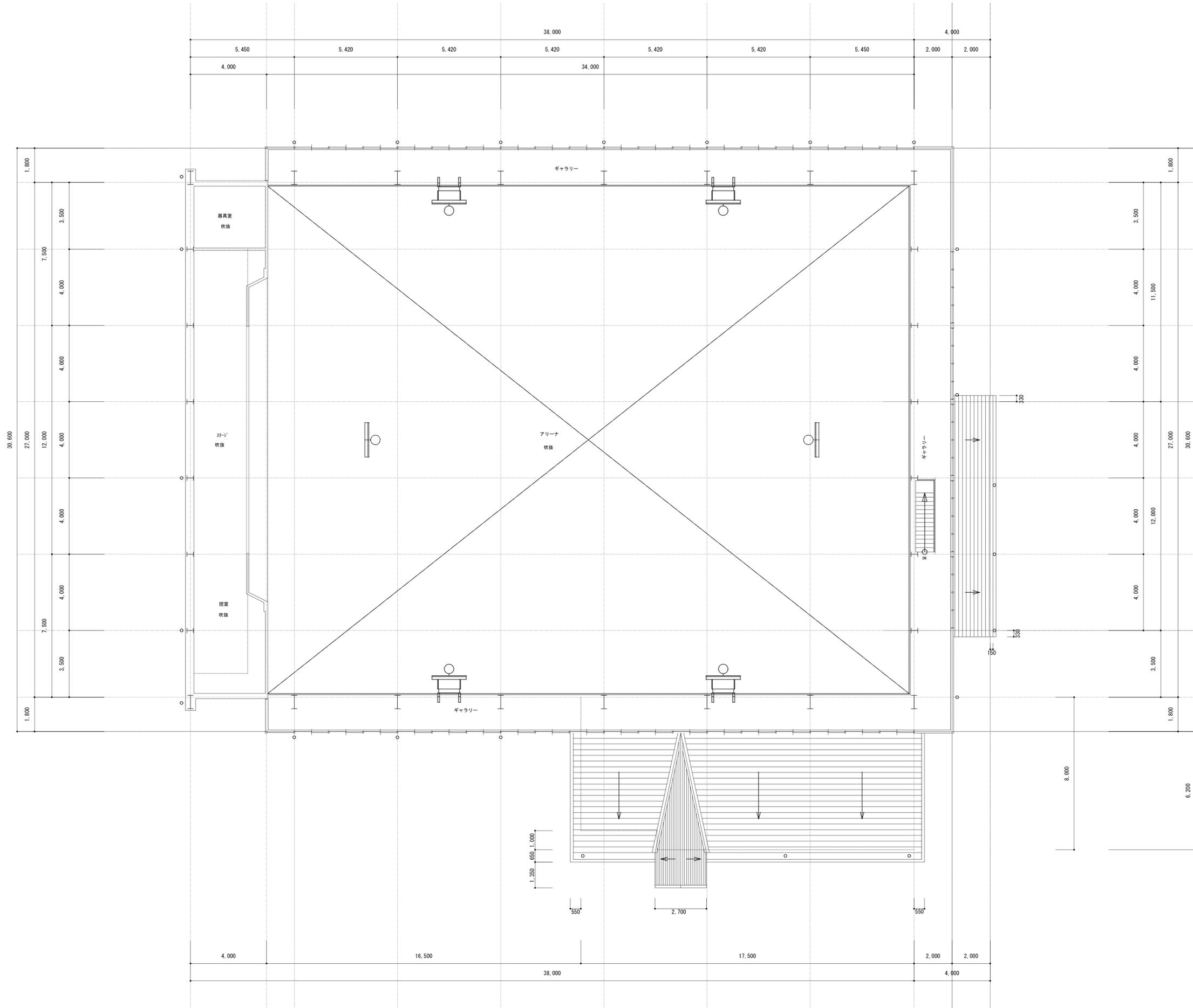


1階平面図 S=1:100

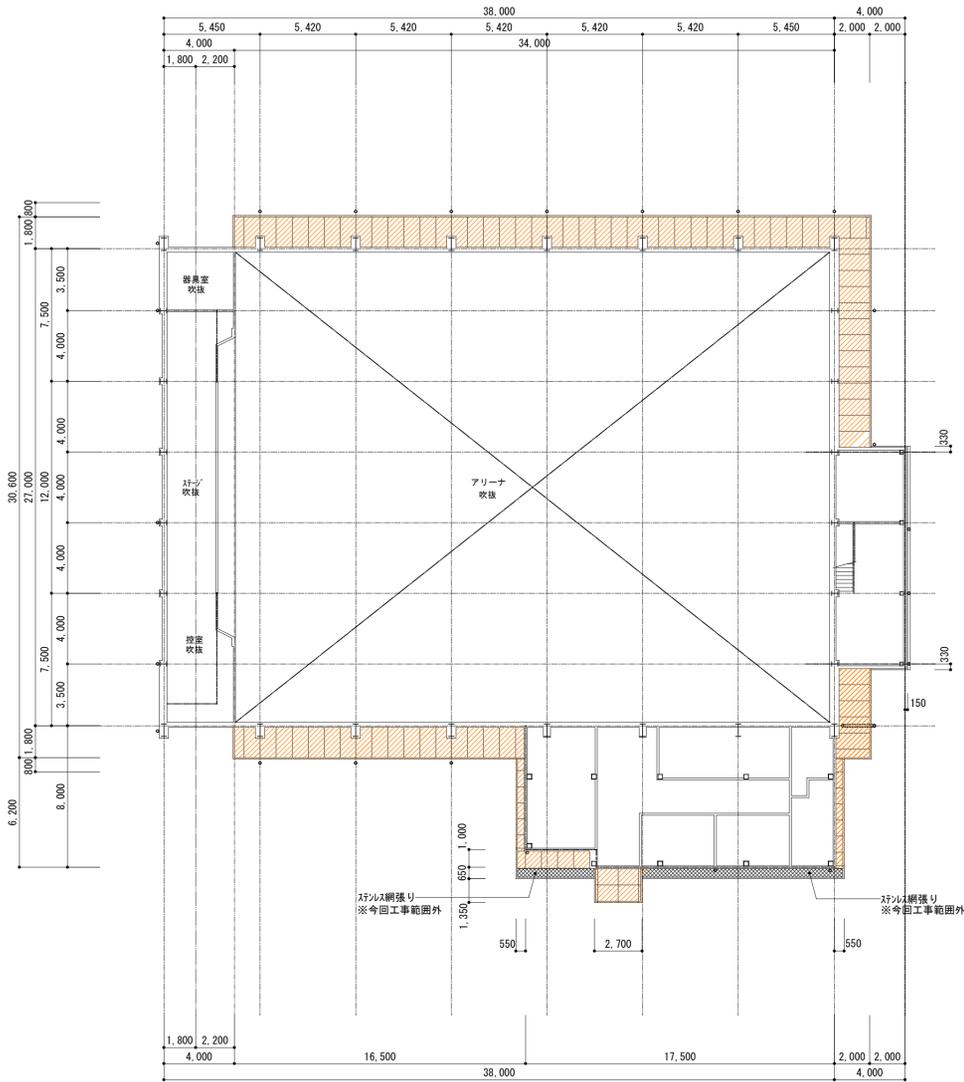


南出入口撤去詳細図 S=1:30

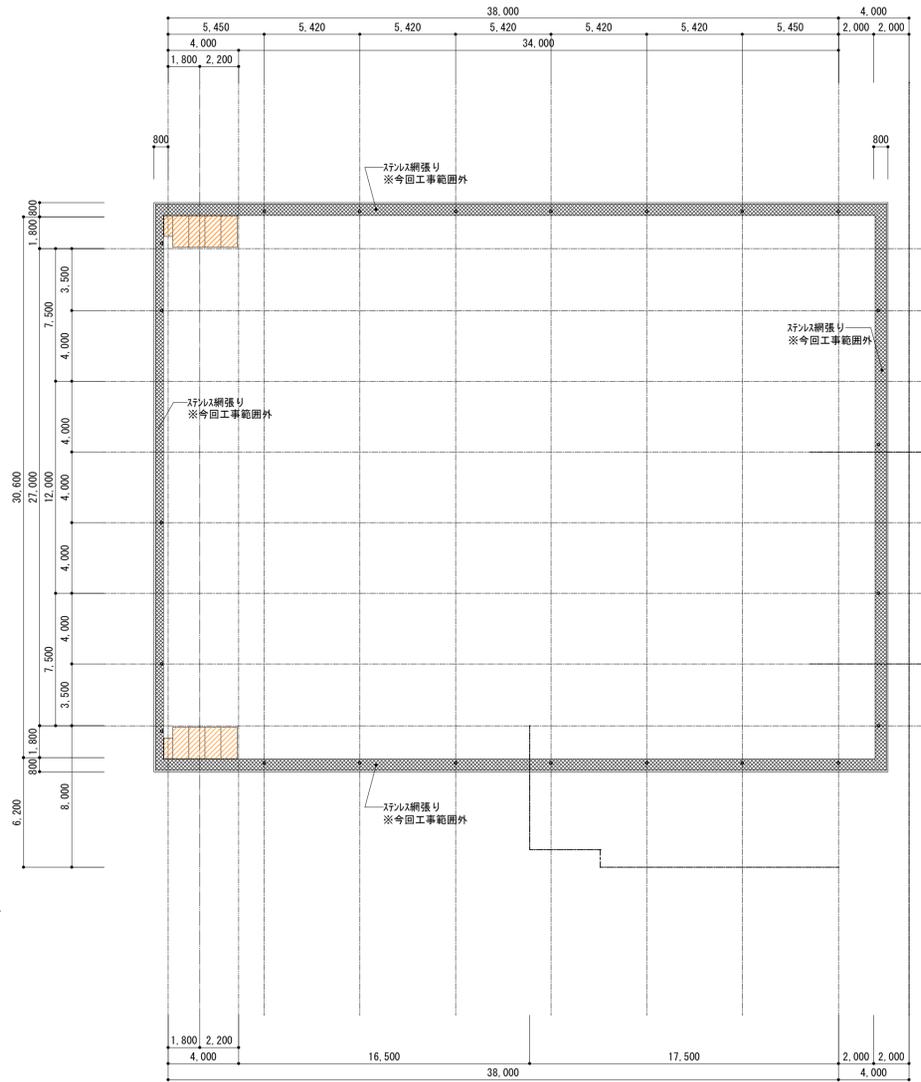
記号・数量	既存	1ヶ所
使用場所	第二屋内運動場 南出入口	
形状・寸法		
種類	引き違いアルミ戸	
見込	100	
硝子・板	強化透明ガラス 5mm	
付属金物	SUSU溝型レール 取付金物一式	
記号・数量	改修後 (カバー工法)	1ヶ所
使用場所	第二屋内運動場 南出入口	
形状・寸法		
種類	引き違いアルミ戸	
見込	157	
硝子・板	強化透明ガラス 5mm	
付属金物	SUSU溝型レール 取付金物一式	



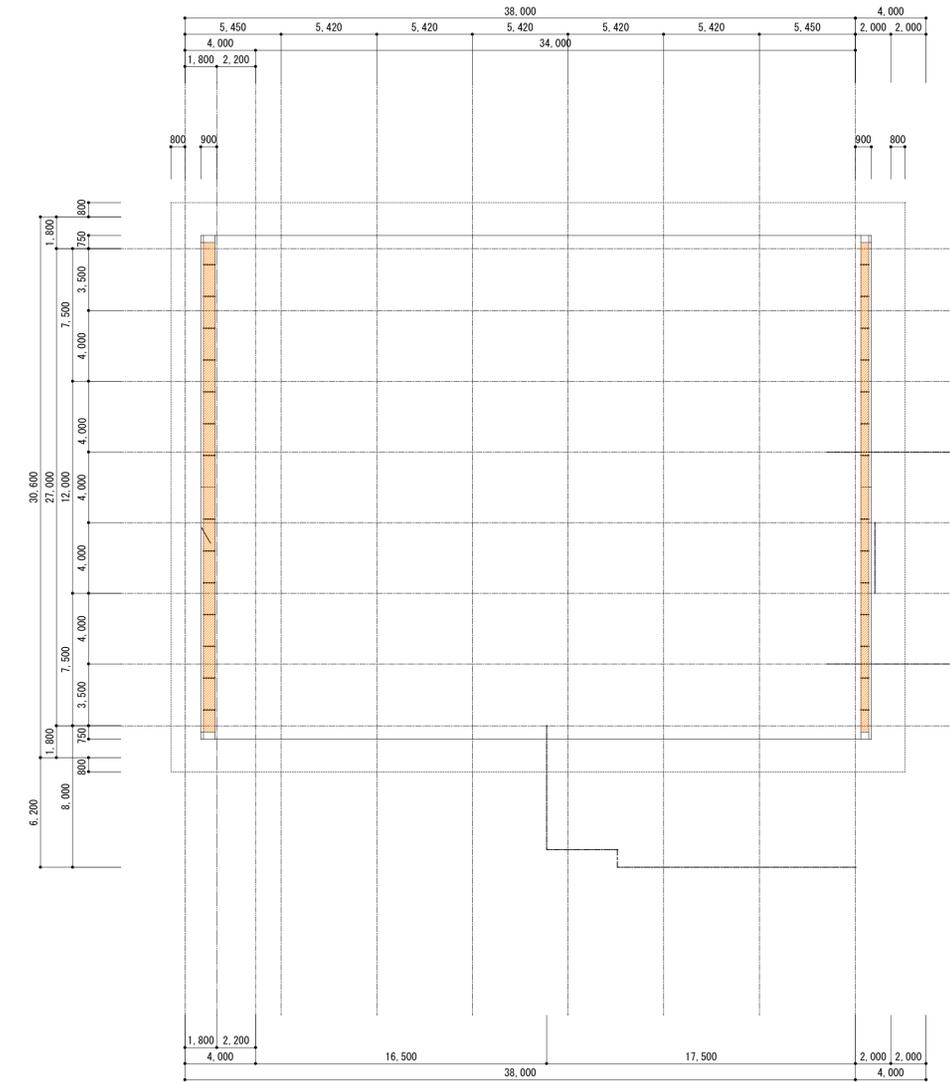
2階平面図 S=1:100



1階軒天図 S=1:200

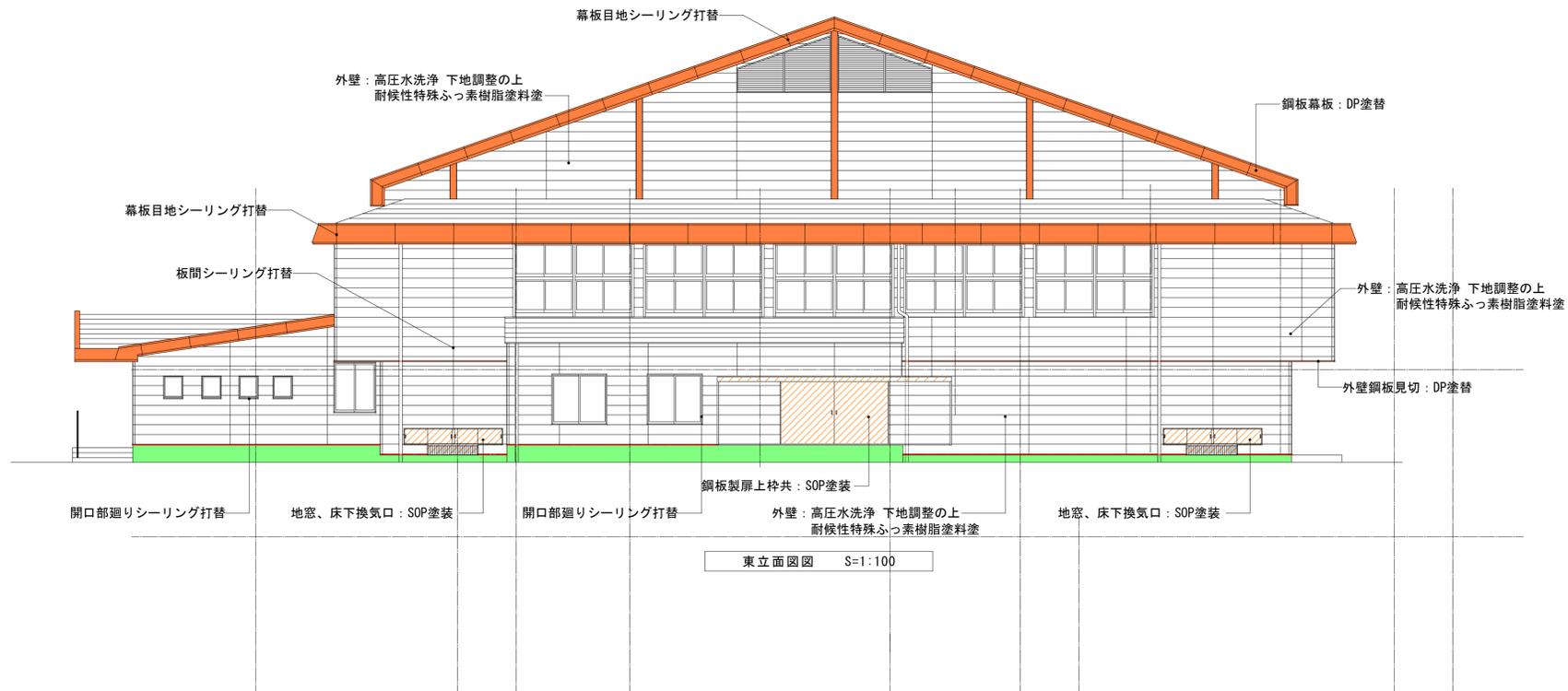


2階軒天図 S=1:200



最上部軒天図 S=1:200

凡例
 軒天用アクリルシリコン樹脂系塗料塗

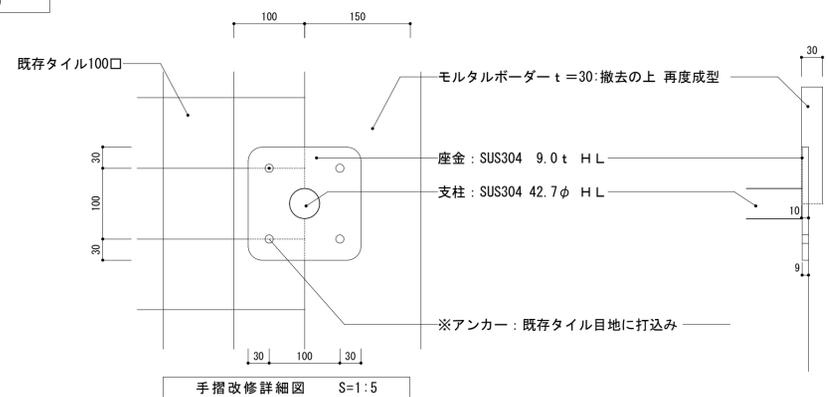
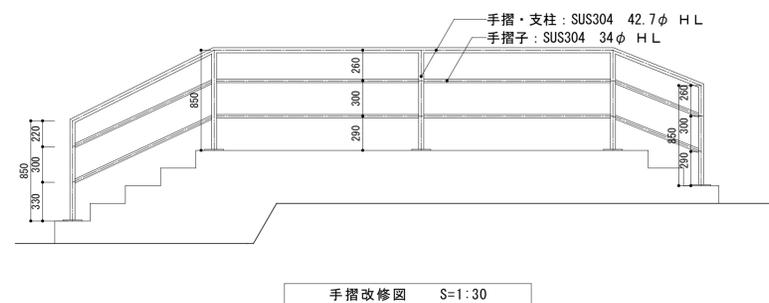
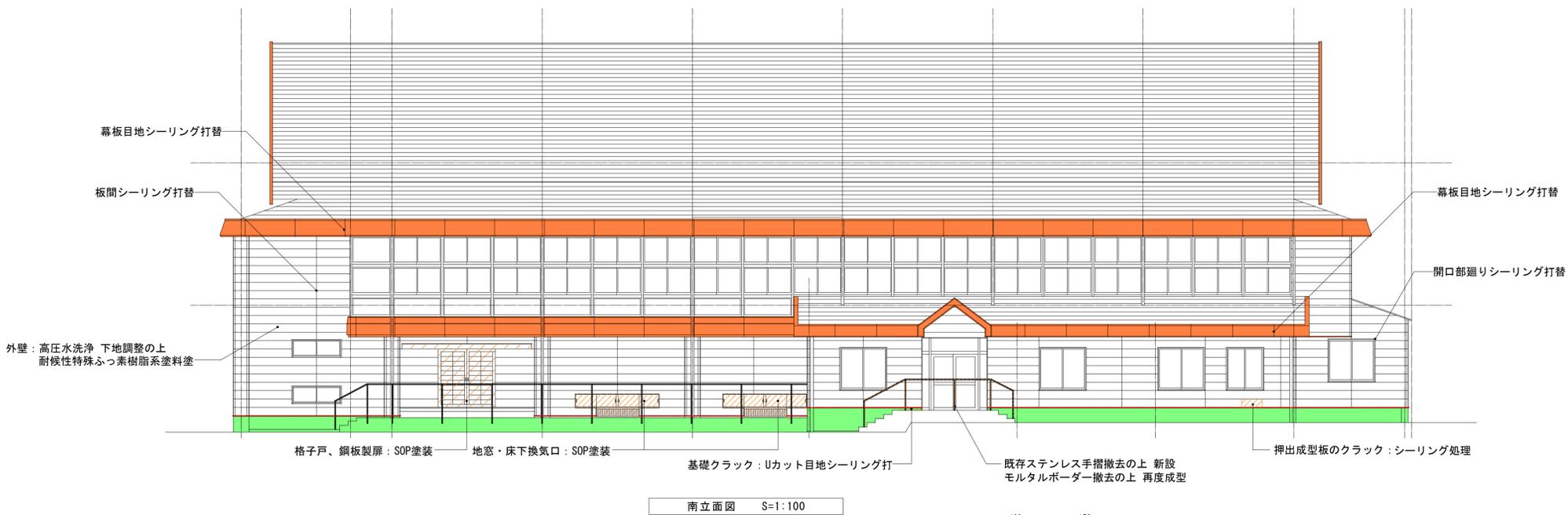
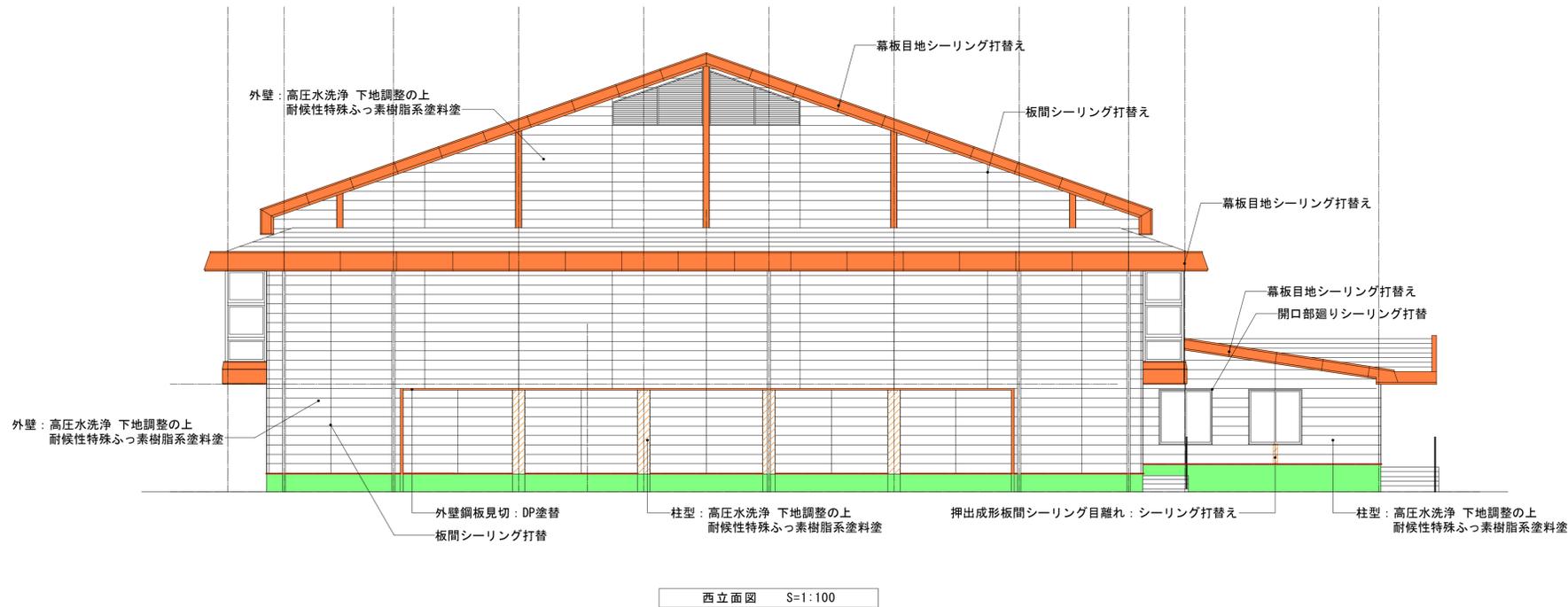


同等品リスト

- 屋根(破風・幕板共)：屋根用ふっ素樹脂塗料塗 — ルーフスターF (エスケー化研) 同等品
- 外壁：可とう形改修塗材RE(ふっ素) ローラー塗 — 水性弾性セラミタイトF (エスケー化研) 同等品
- 外壁：耐候性特殊ふっ素樹脂塗料塗 — クリーンマイルドフッソ (エスケー化研) 同等品

凡例

- ・・・基礎巾木 下地調整の上 薄付仕上塗材塗
- ・・・鋼板DP塗替
- ・・・外壁水切DP塗替

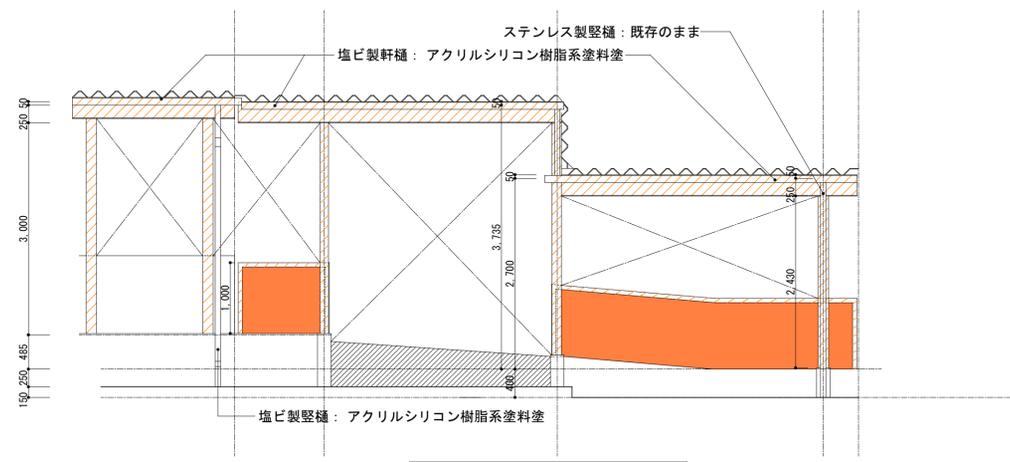


同等品リスト

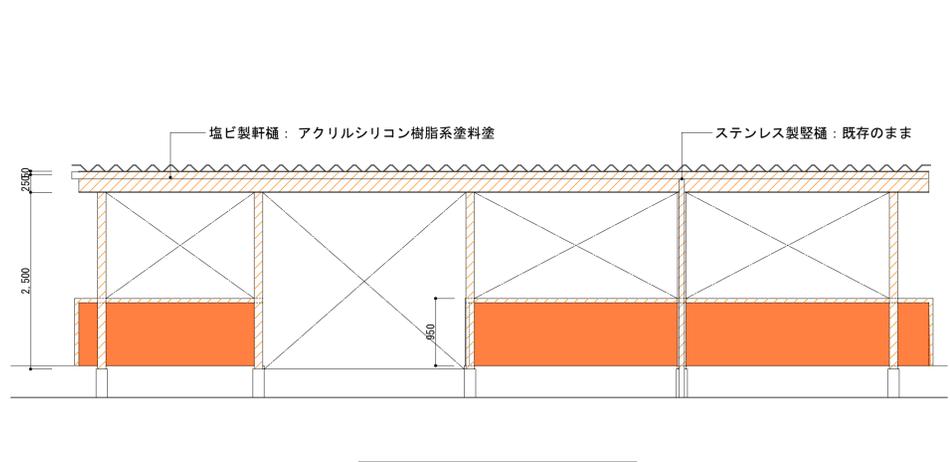
- 屋根(破風・幕板共): 屋根用ふっ素樹脂塗料塗 — ルーフスターF (エスケー化研) 同等品
- 外壁: 可とう形改修塗材RE(ふっ素) ローラー塗 — 水性弾性セラミタイトF (エスケー化研) 同等品
- 外壁: 耐候性特殊ふっ素樹脂塗料塗 — クリーンマイルドフッソ (エスケー化研) 同等品

凡例

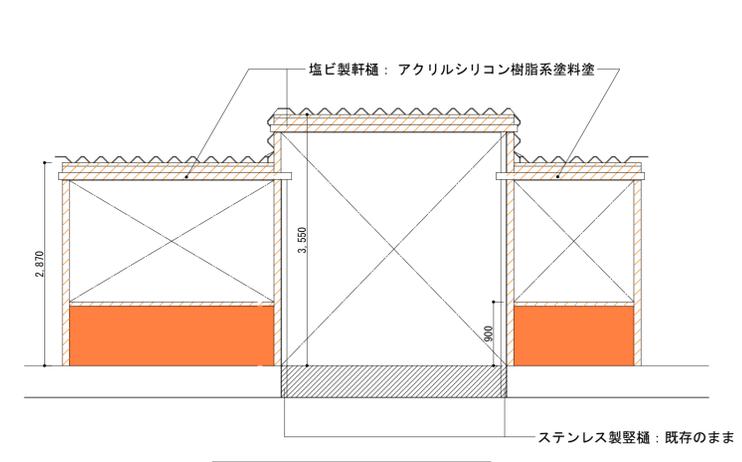
- 基礎巾木 下地調整の上 薄付仕上塗材塗
- 鋼板 DP塗替
- 外壁水切 DP塗替



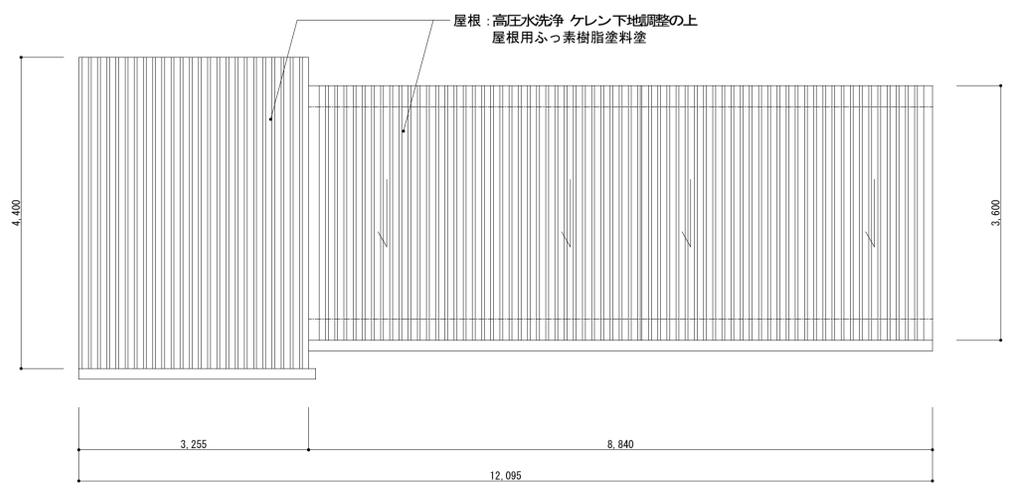
⑪ 渡り廊下 立面図 S=1:50



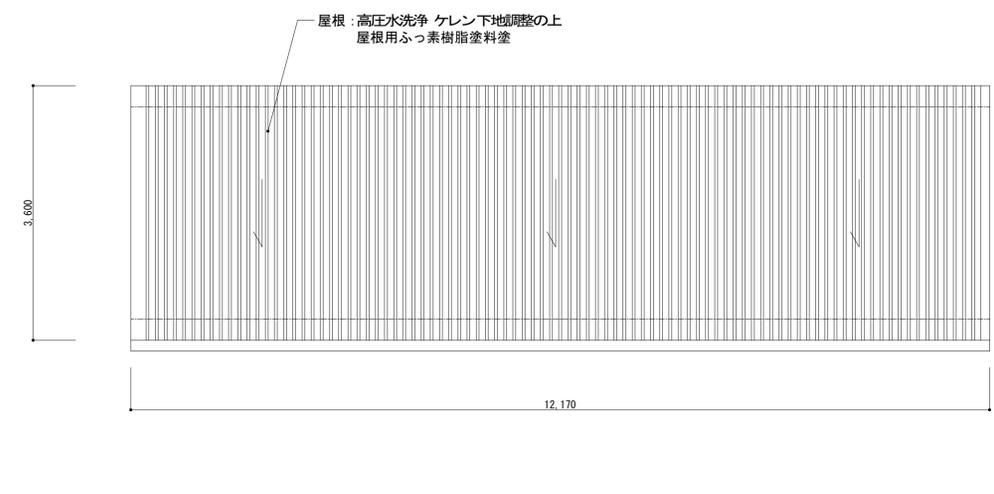
⑬ 渡り廊下 立面図 S=1:50



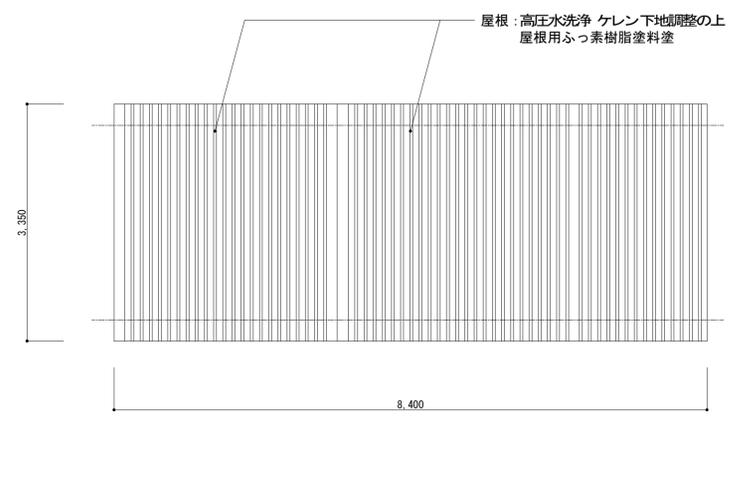
⑭ 渡り廊下 立面図 S=1:50



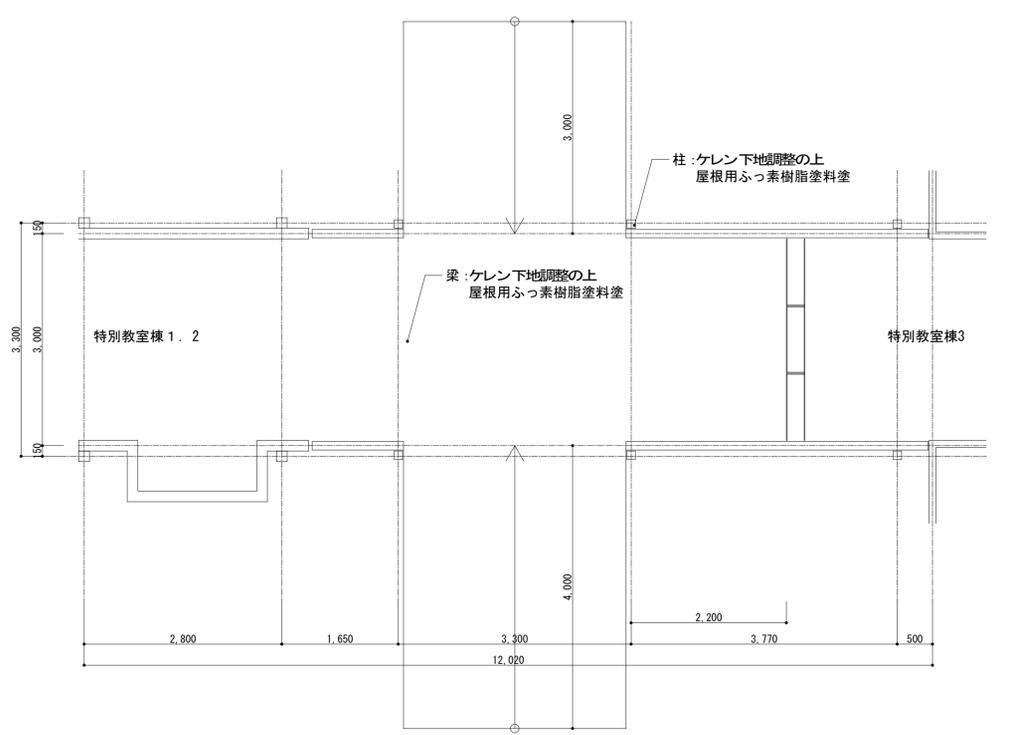
⑪ 渡り廊下 屋根伏図 S=1:50



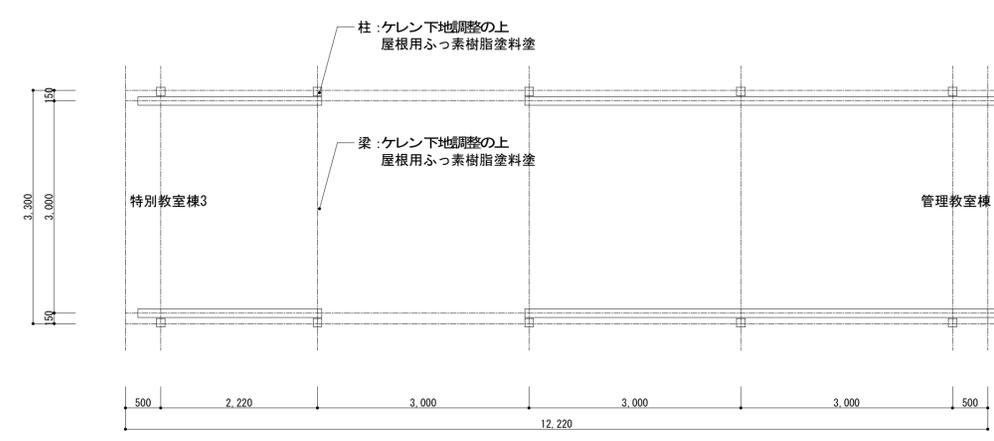
⑬ 渡り廊下 屋根伏図 S=1:50



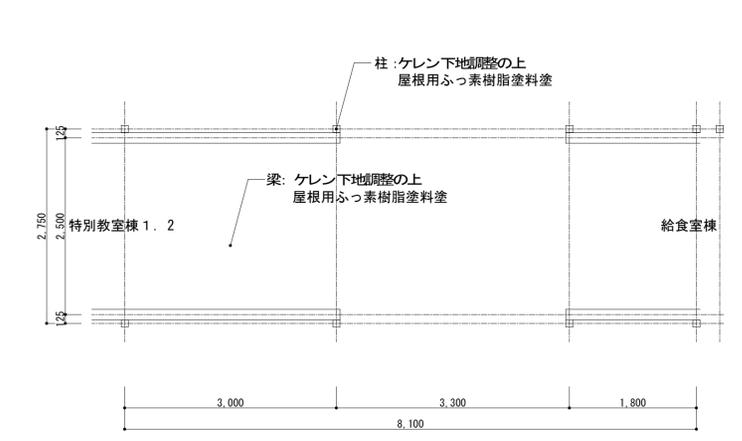
⑭ 渡り廊下 屋根伏図 S=1:50



⑪ 渡り廊下 平面図 S=1:50



⑬ 渡り廊下 平面図 S=1:50



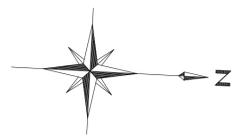
⑭ 渡り廊下 平面図 S=1:50

同等品リスト

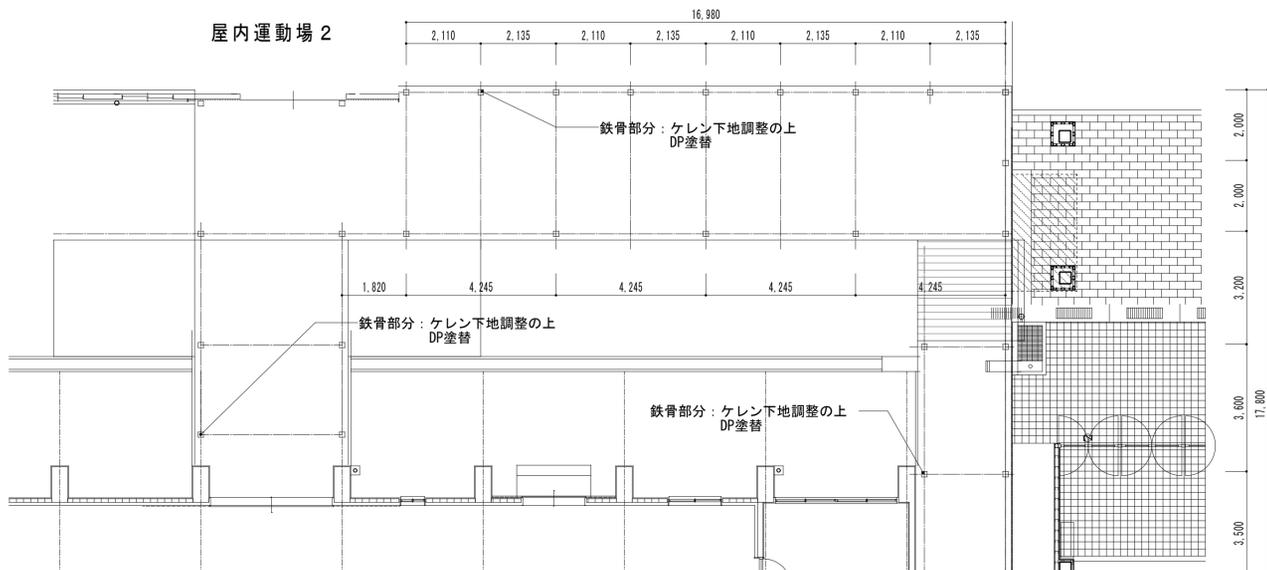
- 屋根(破風・幕板共): 屋根用ふっ素樹脂塗料塗 — ルーフスターF (エスケー化研) 同等品
- 外壁: 可とう形改修塗材RE(ふっ素) ローラー塗 — 水性弾性セラミタイトF (エスケー化研) 同等品
- 外壁: 耐候性特殊ふっ素樹脂塗料塗 — クリーンマイルドフツツ (エスケー化研) 同等品

凡例

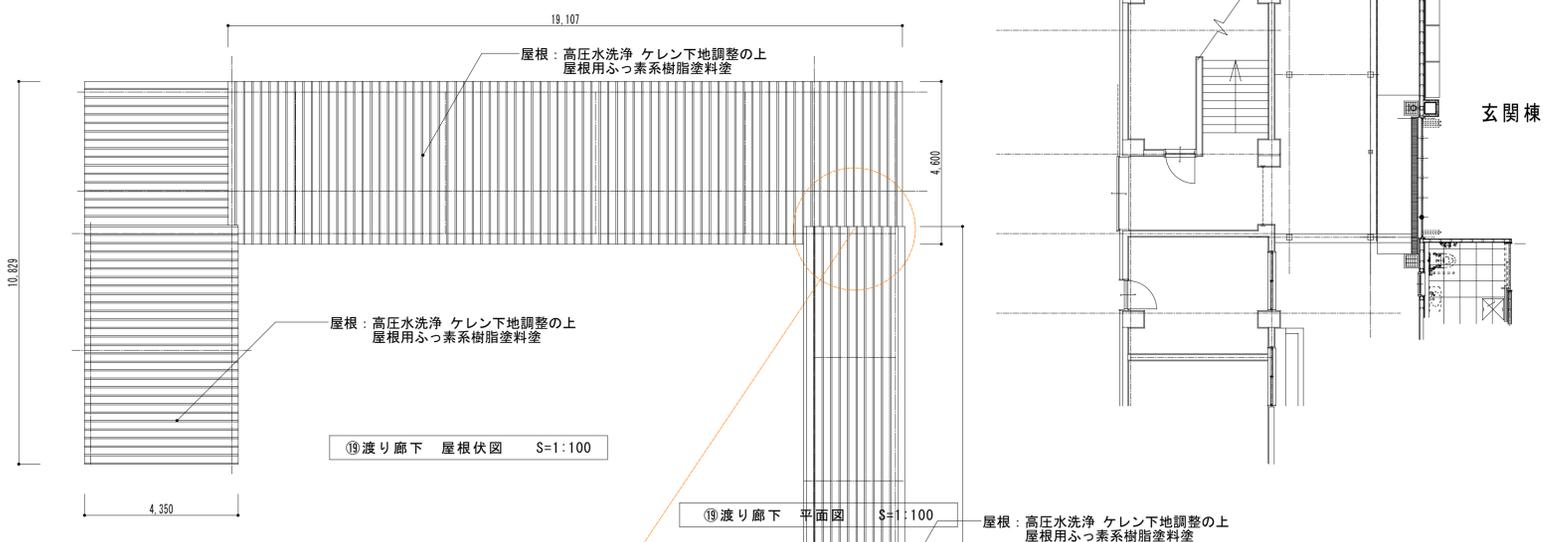
- 鉄骨柱・梁ケレン 下地調整の上 DP塗替
- 壁パネル部分 下地調整の上 SOP塗替



屋内運動場 2



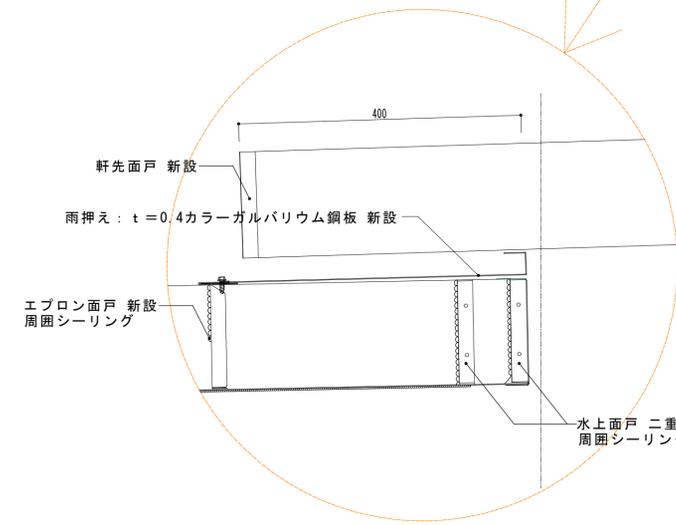
屋内運動場 1



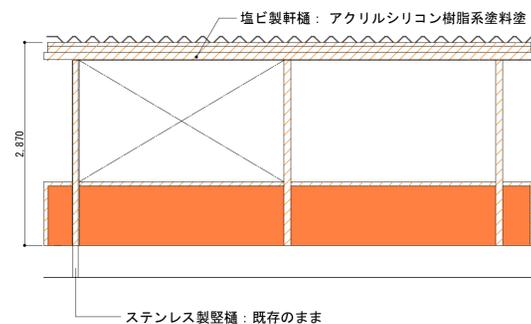
玄関棟

屋根: 高圧水洗浄 ケレン下地調整の上 屋根用ふっ素樹脂塗料塗

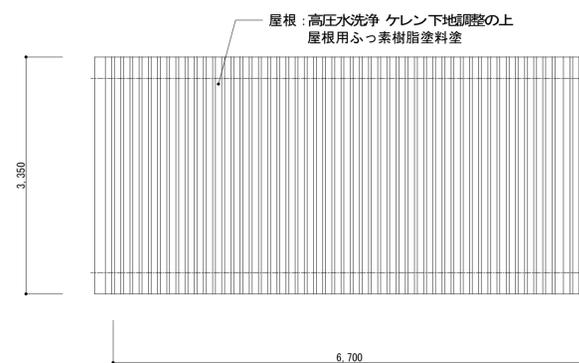
⑬ 渡り廊下 平面図 S=1:100



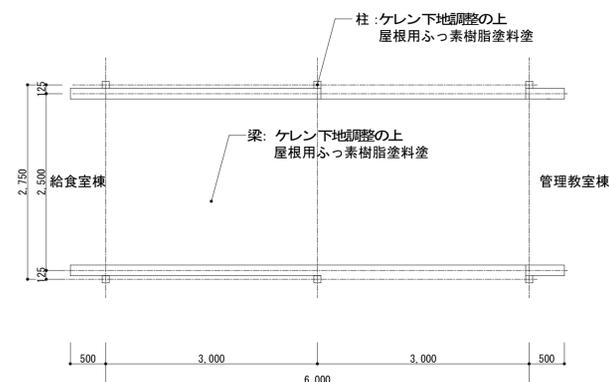
軒先部分詳細図 S=1/5



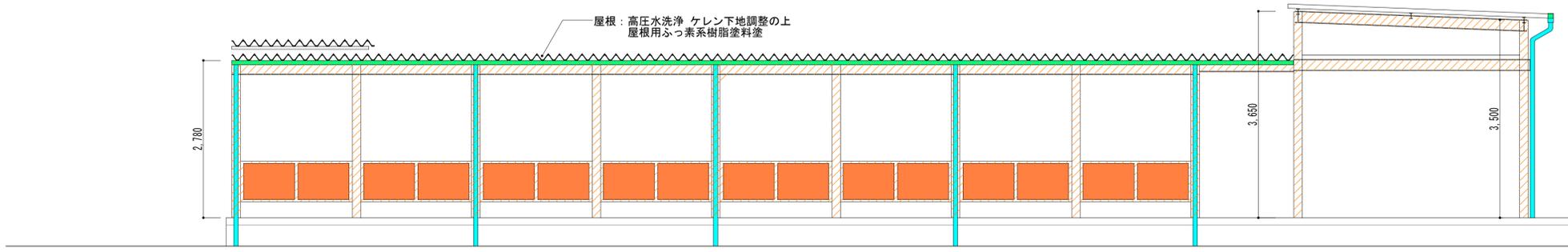
⑭ 渡り廊下 立面図 S=1:50



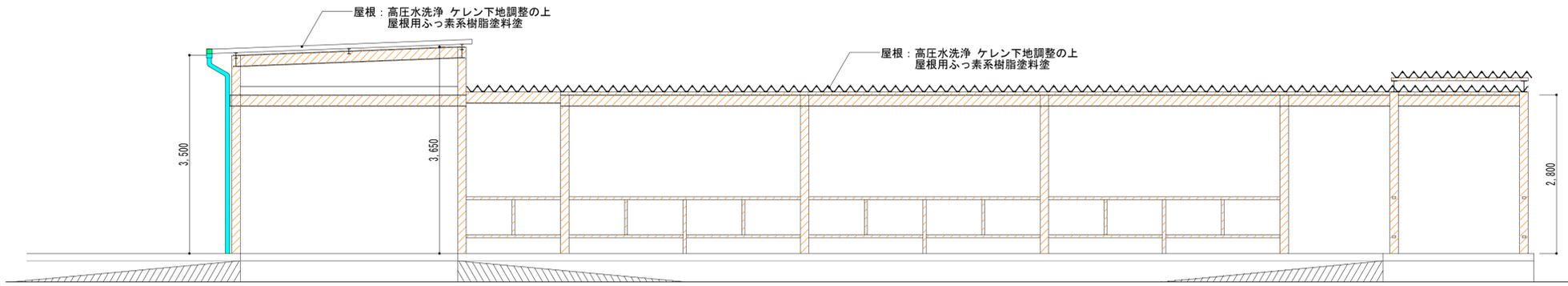
⑭ 渡り廊下 屋根伏図 S=1:50



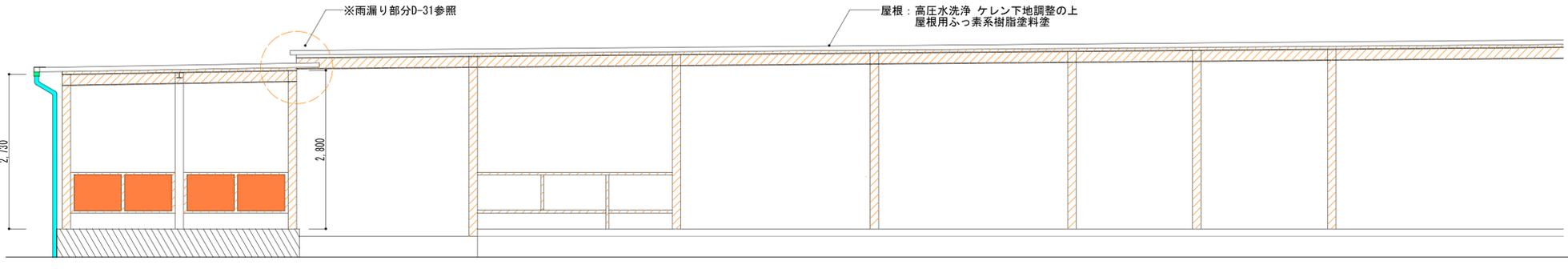
⑭ 渡り廊下 平面図 S=1:50



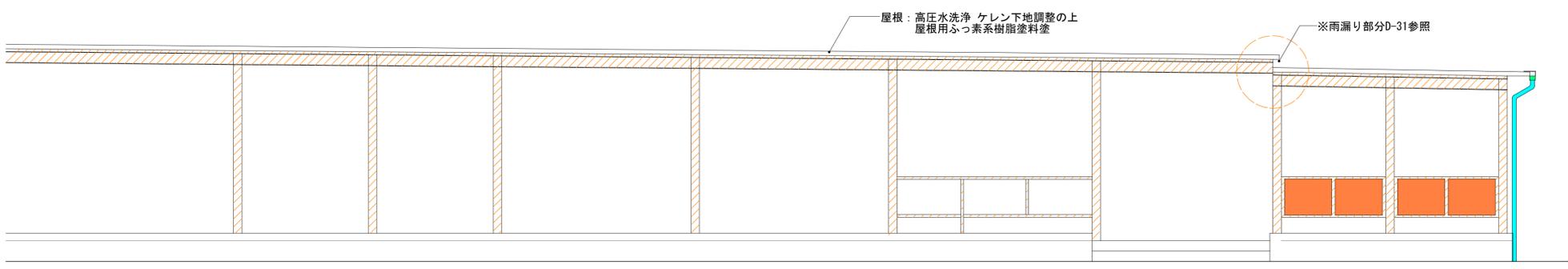
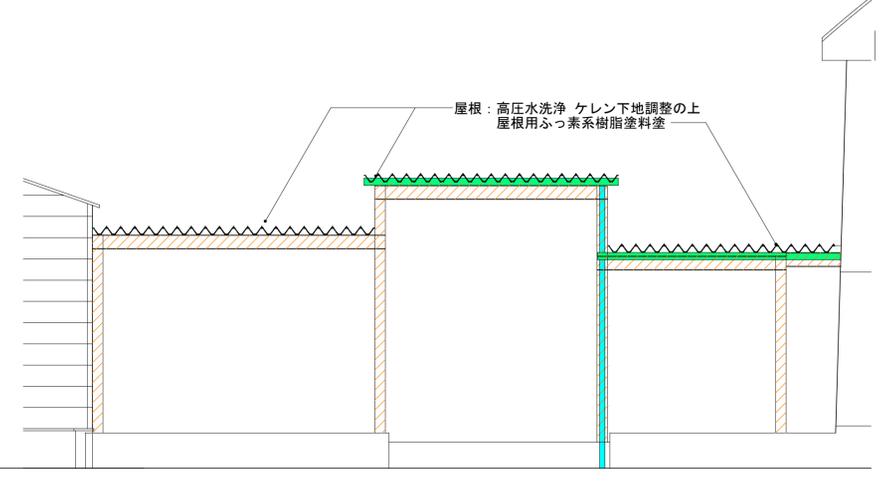
⑨渡り廊下 東立面図 S=1:50



⑨渡り廊下 西立面図 S=1:50



⑨渡り廊下 北立面図 S=1:50



⑨渡り廊下 南立面図 S=1:50

同等品リスト

- 屋根(破風・幕板共): 屋根用ふっ素系樹脂塗料塗 — ルーフスターF (エスケー化研) 同等品
- 外壁: 可とう形改修塗材RE(ふっ素) ローラー塗 — 水性弾性セラミタイトF (エスケー化研) 同等品
- 外壁: 耐候性特殊ふっ素樹脂塗料塗 — クリーンマイルドフッソ (エスケー化研) 同等品

凡例

- . . . 鉄骨部分 ケレン下地調整の上 DP塗替
- . . . 腰壁パネル部分 下地調整の上 SOP塗替
- . . . ガルバリウム鋼板縦樋 ケレン下地調整の上 屋根用ふっ素系樹脂塗料塗
- . . . 塩ビ製軒樋 シリコン樹脂系塗料塗